



HP TechPulse

デバイスソフトウェアデプロイメントガイド



目次

はじめに.....	4
必要条件.....	4
UPN サフィックスを HP またはビジネスパートナーに提供.....	4
HP TechPulse デバイスソフトウェアのダウンロード.....	5
HP TechPulse と通信のためのプロキシまたはファイアウォールの構成.....	5
HP TechPulse Windows Application のソフトウェア要件.....	5
HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe).....	5
HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー).....	6
HP TechPulse Windows Application のプロキシ設定の構成.....	7
プロキシ自動構成 URL (PAC URL) の構成.....	8
静的プロキシサーバーの構成.....	8
認証済みプロキシサーバーの設定の構成 (ユーザー認証).....	8
認証済みプロキシサーバーの設定の構成 (コンピューター認証).....	9
グループポリシーでプロキシ設定を構成.....	9
手動登録.....	10
コンピューターの手動登録.....	10
HP TechPulse Windows Application のインストール.....	10
社用 PIN を使用した Windows コンピューターの手動登録.....	10
社用 PIN を使用した macOS コンピューターの手動登録.....	11
社用 PIN を使用した Android デバイスの手動登録.....	12
自動登録.....	12
シリアル番号による Windows デバイスの自動登録.....	13
必要条件.....	13
HP TechPulse へのシリアル番号のインポート.....	13
HP TechPulse Windows Application のデプロイ.....	14

社用 PIN を使用した Windows デバイスの自動登録 (HPTechPulse.exe).....	15
install.cmd バッチスクリプトファイルを使用した自動登録.....	15
install.cmd バッチスクリプトファイルの作成.....	15
install.cmd ファイルを使用した Windows デバイスの自動登録.....	17
MS Active Directory (AD) グループ ポリシーを使用した自動登録.....	18
Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) を使用した自動登録.....	20
社用 PIN を使用した Windows デバイスの自動登録 (MSI インストーラー).....	27
Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) を使用した自動登録.....	27
Microsoft Intune を使用した自動登録.....	41
Jamf Pro を使用した macOS デバイスの自動登録.....	50
必要条件.....	50
スクリプト.....	50
HP TechPulse Windows Application のアンインストール.....	53
手動アンインストール.....	53
トラブルシューティング: アンインストール時の登録解除の失敗.....	56
System Center Configuration Manager (SCCM) を使用した HP TechPulse Windows Application のアンインストール.....	56
アンインストールスクリプトの読み込み.....	57
Action set to Uninstall (アンインストールのアクション) を使用したデプロイメントの作成.....	57
グループポリシーによる HP TechPulse Windows Application のアンインストール.....	58
Group Policy Object の作成.....	58
シリアル番号による自動登録を使用して登録したデバイスの削除.....	59
HP DaaS for Retail.....	60
HP Retail Peripheral Agent の必要条件.....	60
HP TechPulse と HP Retail Peripheral Agent のインストール.....	60
リファレンス.....	60
追加情報.....	61

HP TechPulse Windows Application ログ (HPreport ログ) の収集.....	61
HP 担当者地域サポート	61
付録.....	62
クライアントの登録のコマンド ライン パラメータ	62

はじめに

HP TechPulse へのデバイスの登録はさまざまなオプションを使用して手動または自動で完了できます。このガイドで提供される登録オプションは以下が含まれます。

- デバイスの手動登録
- install.cmd バッチファイルを使用したデバイスの自動登録
- Microsoft Active Directory を使用したデバイスの自動登録
- SCCM を使用したデバイスの自動登録

これらのオプションについて HP 担当者またはビジネスパートナー問い合わせることができます。



警告: 本ガイドの「[必要条件](#)」セクションに必ず従ってください。

必要条件

HP TechPulse にデバイスを登録する前に、以下のセクションで必要条件に適合していることを確認してください。

UPN サフィックスを HP またはビジネスパートナーに提供



警告: 有効な UPN サフィックスがサイレント登録に必要です。HP 担当者またはビジネスパートナーに UPN サフィックスを提供できない場合、デバイスはサイレント登録ができない場合があります。

サイレント登録は、ユーザープリンシパル名 (UPN) サフィックスを使用しているため、ドメインに参加しているデバイスには有効な UPN がある必要があります。デバイスがドメインに参加していない場合は、有効な UPN がなくてもサイレント登録を行えます。Windows コンピューターを使用して各ドメインまたはサブドメインに UPN サフィックスを取得するには以下の手順を実行します。

1. コマンドプロンプトを開いて WhoAmi /UPN を入力します。Enter を押して UPN を取得します。
2. UPN サフィックスを HP 担当者またはビジネスパートナーに送信します。例として UPN が user@contoso.com の場合、contoso.com を担当者に送信します。
3. マルチレベルドメイン環境の場合、他のドメインまたはサブドメインにある他のデバイスでこれらの手順を繰り返し、UPN サフィックスを HP 担当者またはビジネスパートナーに送信します。

HP TechPulse デバイスソフトウェアのダウンロード

手動または自動登録問わず HP TechPulse デバイスソフトウェアのダウンロードが必要です。手動登録の場合、ソフトウェアをローカルコンピューターに保存します。自動登録の場合、ネットワーク上のすべてのコンピューターがアクセスできる場所にソフトウェアをダウンロードします。

1. HP TechPulse デバイスソフトウェアは <https://www.hpdaas.com/software> からダウンロードできます。
2. Windows コンピューターの場合、2 種類のインストーラーがあります。
 - a. HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) をダウンロードするには、HP TechPulse Windows Application の隣にある「Download (ダウンロード)」ボタンをクリックし、ドロップダウンから「HPTechPulse.exe」を選択します。HPTechPulse.exe ファイルがダウンロードされます。HPTechPulse.exe ファイルの詳細については、[「HP TechPulse Windows Application \(HPTechPulse.exe\)」](#) セクションを参照してください。
 - b. HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をダウンロードするには、HP TechPulse Windows Application の隣にある「Download (ダウンロード)」ボタンをクリックし、ドロップダウンから「MSI」を選択します。「HPTechPulse.zip」という名前の zip ファイルがダウンロードされます。HPTechPulse.zip ファイルの内容とそのデプロイ方法については、下にある [「HP TechPulse Windows Application \(MSI Installer\)」](#) セクションを参照してください。
3. Apple コンピューターの場合、macOS Application (APMAgent.PKG ファイル) をダウンロードします。Android デバイスの場合、Google Play から HP TechPulse Android アプリをダウンロードします。

HP TechPulse と通信のためのプロキシまたはファイアウォールの構成

プロキシやファイアウォールの詳細については、[「プロキシまたはファイアウォールの構成」](#) ドキュメントを参照してください。

HP TechPulse Windows Application のソフトウェア要件

HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe)

HPTechPulse.exe をデプロイすると、HP TechPulse Windows Application で次の操作が実行されます。

1. VC++ Redistributable が含まれる HP TechPulse パッケージのインストール
2. HP Touchpoint Analytics – Dependencies パッケージと HP TechPulse Updater Windows タスクスケジューラ タスクが含まれる HP Touchpoint Analytics パッケージのダウンロードとインストール

HP TechPulse デバイスソフトウェアデプロイメントガイド

HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) には以下のインストールパッケージが含まれており、各パッケージには独立したバージョン、必要条件 (Windows デバイスの「Add Remove Programs (プログラムの追加/削除)」に表示)、Windows タスクスケジューラ タスクがあります。

パッケージ名	必要条件	ダウンロードパッケージ サイズ (MB)
HP TechPulse	<ul style="list-style-type: none">VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (HP TechPulse パッケージによりインストール).NET Framework 4.5 またはそれ以降の後方互換のあるバージョン (Windows 10 に含まれます)	~30
HP Touchpoint Analytics Client (HP TechPulse パッケージによりインストール)	HP Touchpoint Analytics – Dependencies (HP Touchpoint Analytics パッケージによりインストール)	~35

HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー)



警告: HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) を使用してすでに HP TechPulse に登録されているデバイスには、HP TechPulse Windows Application (MSI Installer) をデプロイ

HP TechPulse Windows Application MSI インストーラーは主にネットワーク帯域幅を節約したいお客様向けのものです。

VC++ Redistributable (x86)、VC++ Redistributable (x64)、HP Touchpoint Analytics Client - Dependencies パッケージを最初にインストールしてから、HP Touchpoint Analytics Client パッケージ、そして HP TechPulse パッケージをインストールする必要があります。この順序でパッケージがインストールされる場合、HP Touchpoint Analytics Client パッケージは、HP TechPulse Windows Application の初回デプロイメント時にインターネットからダウンロードされません。

HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) には以下のインストールパッケージが含まれており、各パッケージには独立したバージョン、必要条件 (Windows デバイスの「Add Remove Programs (プログラムの追加/削除)」に表示)、Windows タスクスケジューラ タスクがあります。

パッケージ名	必要条件	パッケージ名	パッケージサイズ (MB)
HP TechPulse ¹	<ul style="list-style-type: none"> VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x86) .NET Framework 4.5 またはそれ以降の後方互換のあるバージョン (Windows 10 に含まれます) 	HPTechpulse.msi	~10
HP Touchpoint Analytics Client ¹	VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x64)	HPTouchPointAnalytics.msi	~17
HP Touchpoint Analytics Client - Dependencies ^{1,2}	なし	HPTouchpointAnalyticsDependencies.msi	~12
VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x86) 以降 ¹ HPTechPulse.zip ファイルにはバージョン 14.25.28508.3 が含まれています。	なし	vc_redist.x86.exe	~14
VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x64) 以降 ¹ HPTechPulse.zip ファイルにはバージョン 14.25.28508.3 が含まれています (32 ビット OS にはインストール不可)。	なし	vc_redist.x64.exe	~14

¹ HPTechPulse.zip ファイルに含まれています。

HP TechPulse Windows Application のプロキシ設定の構成

このセクションの情報には IT 専門家向けの高度な情報が含まれています。

デバイスがインターネットアクセスのためにプロキシ経由で接続している場合、HP TechPulse Windows Application は、プロキシの自動検出、プロキシの自動構成、またはデバイスの静的プロキシ設定に基づいて自動的にプロキシサーバーを検出します。プロキシサーバーが自動的に検出できない場合、HP TechPulse Windows Application に、静的プロキシサーバーまたはプロキシの自動構成 URL を指定する必要がある場合があります。

特定のプロキシ自動構成 URL (PAC URL) または静的プロキシサーバーに接続するために HP TechPulse Windows Application を構成するには、次のレジストリ キーは HP TechPulse Windows Application をインストールする前にデバイスで設定できます。HP TechPulse Windows Application をデプロイするために使用されるバッチスクリプトファイルにレジストリキーを含めることができます。

プロキシ自動構成 URL (PAC URL) の構成

HP TechPulse Windows Application の PAC URL を指定するには、バッチスクリプトで次のコマンドを使用して必要なレジストリキーを追加します。http://autoconfigurl を、デバイスにプロキシサーバーの検出に使用させるプロキシ自動構成 URL と置き換えます。

```
REG ADD "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\GPO\ProxyPath" /v AutoConfigProxy /t REG_SZ /d http://autoconfigurl /f
```

例:

```
REG ADD "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\GPO\ProxyPath" /v AutoConfigProxy /t REG_SZ /d http://autocache.proxyserver.net/proxy.pac /f
```

静的プロキシサーバーの構成

HP TechPulse Windows Application の静的プロキシサーバーを指定するには、バッチスクリプトで以下のコマンドを使用して必要なレジストリキーを追加します。**プロキシ:ポート**を、以下を經由してデバイスに通信させるプロキシ:ポートと置き換えます。

```
REG ADD "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\GPO\ProxyPath" /v StaticProxy /t REG_SZ /d proxy:port /f
```

例:

```
REG ADD "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\GPO\ProxyPath" /v StaticProxy /t REG_SZ /d web-proxy.corp.domain.com:8080 /f
```

認証済みプロキシサーバーの設定の構成 (ユーザー認証)

HP TechPulse Windows Application で認証済みプロキシが動作するように構成するには、HP TechPulse Windows Application バージョン 3.20.455 (2020 年 4 月 15 日にリリース) 以降を使用している必要があります。バッチスクリプトで以下のコマンドを使用して、必要なレジストリキーを追加します。

```
REG ADD "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager" /v EnableUserAuthProxy /t REG_SZ /d True /f
```

ネゴシエート (Kerberos、NTLM) および NTLM 認証はサポートされていますが、基本認証とダイジェスト認証は HP TechPulse Windows Application ではサポートされていません。

認証済みプロキシ サーバーの設定の構成 (コンピューター認証)

HP TechPulse Windows Application で認証済みプロキシが動作するように構成するには、HP TechPulse Windows Application バージョン 3.20.455 (2020 年 4 月 15 日にリリース) 以降を使用している必要があります。バッチ スクリプトで以下のコマンドを使用して、必要なレジストリ キーを追加します。

```
REG ADD "HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Hewlett-Packard\HP  
Touchpoint Manager" /v EnableComputerAuthProxy /t REG_SZ /d True /f
```

ネゴシエート (Kerberos、NTLM) および NTLM 認証はサポートされていますが、基本認証とダイジェスト認証は HP TechPulse Windows Application ではサポートされていません。

グループポリシーでプロキシ設定を構成

HP TechPulse Windows Application に PAC URL または静的プロキシ設定を適用するために、グループポリシー管理用テンプレート (.ADMX および .ADML ファイル) のセットが利用できます。[HP TechPulse グループポリシー管理用テンプレート](#)をダウンロードします。

手動登録

コンピューターの手動登録



警告: これらの手順を完了するにはコンピューターをインターネットに接続する必要があります。

HP TechPulse Windows Application のインストール



注: Windows 10 (バージョン 1809) 以降を実行するコンピューターのみが HP TechPulse に登録できます。

HP TechPulse Windows Application をインストールするには以下の手順を実行します。

1. HP TechPulse Windows Application を <https://www.hpdaas.com/software> からダウンロードします。
2. インストールを開始するには HPTechPulse.exe をダブルクリックして「Next (次へ)」をクリックします。
3. 「I accept the Terms and Conditions of the End User License Agreement (エンドユーザー使用許諾契約書の利用条件に同意する)」ボックスにチェックマークを入れ、「Install (インストール)」を選択します。
インストールウィザードがプロセスをガイドします。
4. インストールが完了したら「Close (閉じる)」をクリックします。

社用 PIN を使用した Windows コンピューターの手動登録

社用 PIN を使用して Windows デバイスを手動で登録するには以下の手順を行います。社用 PIN がわからない場合、[hpdaas.com](https://www.hpdaas.com) に移動し、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」ページを確認します。

1. HP TechPulse Windows Application がインストールされると、登録が自動的に開始します。「Next (次へ)」をクリックして登録を開始します。
2. コンピューターが会社所有の場合は「Company (会社)」、またはコンピューターが個人所有の場合は「Personal (個人)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
3. 登録方法として PIN を選択します。
4. 通知が表示されたら、社用 PIN を入力し、「Enroll (登録)」をクリックします。

社用 PIN は、[hpdaas.com](https://www.hpdaas.com) にサインインし、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」ページに進んで取得することもできます。

5. 登録確認ウィンドウが開いたら「Agree (同意する)」をクリックします。

確認ウィンドウが開きます。コンピューターが正常に登録されると「Device Is Enrolled (デバイスが登録されました)」と表示されます。



注: Windows システムトレイで HP TechPulse が登録済みであることを表示します。

社用PIN を使用した macOS コンピューターの手動登録

社用PIN を使用して macOS コンピューターを手動で登録するには以下の手順を行います。社用PIN がわからない場合、[hpdaas.com](https://www.hpdaas.com) に移動し、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」ページを確認します。

1. <https://www.hpdaas.com/software> から macOS デバイスソフトウェアをダウンロードしてインストールします。
2. macOS 版ソフトウェアがインストールされると HP TechPulse 登録が自動的に開始します。「Enroll (登録)」をクリックして続行します。
3. コンピューターが会社所有の場合は「Company (会社)」、またはコンピューターが個人所有の場合は「Personal (個人)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。



注: 「Personal (個人)」が選択された場合、一部の HP TechPulse 機能は有効にされません。

4. 社用PIN を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。

社用PIN は、[hpdaas.com](https://www.hpdaas.com) にサインインし、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」ページに進んで取得することもできます。

5. 登録確認ウィンドウが開いたら、「Yes (はい)」をクリックして会社所有コンピューターを承認します。または、会社ポリシーに応じて個人所有のコンピューターについて「Yes (はい)」または「No (いいえ)」をクリックします。

コンピューターが正常に登録されると確認ウィンドウが開き、「Device Is Enrolled (デバイスが登録されました)」と表示されます。

登録時、コンピューターはインターネットに接続している必要があります。

6. 登録の詳細が必要な場合は「Details (詳細)」をクリックすることもできます。
7. 左側で「About (情報)」>「Update (アップデート)」の順にクリックして HP TechPulse ソフトウェアのアップデートを確認できます。

自動ダウンロードとアップデートのインストールについてチェックボックスが選択されていることを確認してください。



注: Mac 通知センターで HP TechPulse が登録済みであることを表示します。

社用 PIN を使用した Android デバイスの手動登録

社用 PIN を使用して Android デバイスを手動で登録するには以下の手順を行います。社用 PIN がわからない場合、hpdaas.com に移動し、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」ページを確認します。

1. Google Play で「HP TechPulse」アプリを検索します。
2. 「Install (インストール)」をクリックして続行し、アプリがインストールされたら「Open (開く)」をクリックします。
3. コンピューターが会社所有の場合は「Company (会社)」、またはコンピューターが個人所有の場合は「Personal (個人)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。



注: 「Personal (個人)」が選択された場合、一部の HP TechPulse 機能は有効にされません。

4. **社用 PIN** を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
社用 PIN は、hpdaas.com にサインインし、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」ページに進んで取得することもできます。
5. エンドユーザー使用許諾契約書に同意するには「OK」を選択します。
6. 通知が表示されたら、HP TechPulse がデバイスの場所にアクセスできるよう許可する場合は、「Allow (許可)」を選択します。
7. HP TechPulse がデバイスから使用状況データを収集するよう許可する場合は、「Usage Data Access (データ使用状況のアクセス)」画面で HP TechPulse アプリを選択し、「Allow usage tracking (使用状況の追跡を許可)」を有効にします。
8. デバイスの登録が完了したら、セットアップ完了画面が表示され、「Success! (成功!)」が表示されます。

自動登録

HP TechPulse に Windows デバイスを自動登録するには 2 つの方法があります。

- 「**シリアル番号による自動登録**」は、デバイスが以下の「シリアル番号による自動登録」セクションの必要条件を満たしている場合のみ使用できます。この方法は、デバイスが 2 つ以上の HP TechPulse テナントに登録される場合、または HP TechPulse Windows Application が Windows 10 カスタムイメージにインストールされる場合に推奨されます。

- **「社用 PIN による自動登録」**は、デバイスが一つの HP TechPulse テナントにのみ登録されており、HP TechPulse Windows Application を GPO または SCCM などのデプロイメントツールからデプロイする場合に推奨されます。



注: この登録方法を現在使用している場合は、「シリアル番号による自動登録」方法を使用する必要はありません。

シリアル番号による Windows デバイスの自動登録

必要条件

シリアル番号による自動登録を行うには以下の必要条件に適合する必要があります。

- 2018 年 1 月 1 日以降に配送された HP 製 PC。
- Windows 10 1703 以降を実行している HP 製 PC。Pro、Enterprise、Education エディションのみ。Windows 10 Home エディションはこの機能でサポートされていません。
- この機能は、HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) バージョン 3.20.495 以降のみでサポートされています。

HP TechPulse へのシリアル番号のインポート



注: シリアル番号による自動登録の方法を使用してシリアル番号をインポートするには、「Partner Admin (Partner 管理者)」または「Partner Specialist (Partner スペシャリスト)」ロールを使用して HP TechPulse にサインインする必要があります。

登録するデバイスのシリアル番号を取得し、以下の手順を実行します。

1. www.hpdaas.com にサインインします。
2. **「Devices (デバイス)」**に移動します。
3. **「Add (追加)」**をクリックします。
4. ドロップダウンリストから、これらのデバイスを追加する会社テナントを選択し、「**Next (次へ)**」をクリックします。
5. **「Auto Enrollment (自動登録)」**を選択し、「**Next (次へ)**」をクリックします。
6. **「Upload File (ファイルのアップロード)」**を選択して .CSV ファイルを使用して複数のシリアル番号をインポートするか、「**Enter Manually (手動で入力)**」を選択してシリアル番号を一つずつ入力し、「**Next (次へ)**」をクリックします。

7. 「Upload File (ファイルのアップロード)」を選択した場合、「Browse (参照)」をクリックして登録するデバイスのシリアル番号が含まれる .CSV ファイルをアップロードします。こちらのリンクからサンプル .CSV ファイルをダウンロードできます: [サンプルファイルをダウンロードするにはこちらをクリック](#)。アップロードするファイルは、サンプルの .CSV ファイルで説明されているものと完全に同じ形式である必要があります。
8. 「Enter Manually (手動で入力)」を選択した場合は、登録するデバイスの「Serial Number (シリアル番号)」と「Alias (エイリアス)」(任意)を入力します。
9. 「Add (追加)」をクリックします。
10. インポートされたシリアル番号は「Pending Enrollment (保留中の登録)」リストに表示されません。デバイスのステータスは「Validating (検証中)」と表示されます。
11. 「Ready (準備完了)」と表示されたら、デバイスが HP TechPulse に自動的に登録できるようになります。
12. デバイスのステータスが「Error (エラー)」と表示される場合、シリアル番号による自動登録の方法を使用してデバイスを登録できません。「Logs (ログ)」ページには、そのシリアル番号でエラーが発生する理由が表示されます。

HP TechPulse Windows Application のデプロイ



警告: デバイスのステータスが「Pending Enrollment (保留中の登録)」タブで「Ready (準備完了)」と表示されていない場合、デバイスは HP TechPulse に登録できません。

1. HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) をダウンロードします。ヘルプについては、[「HP TechPulse デバイスソフトウェアのダウンロード」](#)を確認してください。
2. 以下のコマンドを使用して HP TechPulse Windows Application をインストールします:
`HPTechPulse.exe /silent ZTEMODE=0`
3. install.cmd バッチスクリプトファイル、MS AD グループポリシー、または MS SCCM を使用して HP TechPulse Windows Application をデプロイする場合、以下の [Automatic Enrollment with Company-wide PIN](#) セクションにある手順を実行しますが、「CPIN=<Company-wide PIN> (CPIN=<社用 PIN>)」パラメータの代わりに上の ZTEMODE=0 パラメータを使用します。

4. Windows 10 カスタムイメージに HP TechPulse Windows Application をインストールする場合、監査モードの参照イメージでデバイスを開始し、**HPTechPulse.exe /silent ZTEMODE=0** コマンドを使用して HP TechPulse Windows Application をインストールしてから、参照イメージをキャプチャします。Windows 10 カスタムイメージに HP TechPulse クライアントをインストールする詳細については、[「Windows10 カスタムイメージへの HP TechPulse デバイスソフトウェアのインストール」](#) ドキュメントを参照してください。
5. HP TechPulse Windows Application はサイレントインストールされ、インストールされたら登録を待ちます。デバイスのステータスが **「Pending Enrollment (保留中の登録)」** タブで **「Ready (準備完了)」** に変わり、デバイスがインターネットに接続されたら、デバイスは HP TechPulse に自動的に登録されます。
6. デバイスのステータスが **「Pending Enrollment (保留中の登録)」** タブで **「Ready (準備完了)」** に変わる前にデバイスの電源を入れた場合、HP TechPulse Windows Application は 24 時間ごとに、またはデバイスを再起動すると登録を再試行します。

社用 PIN を使用した Windows デバイスの自動登録 (HPTechPulse.exe)

この方法には社用 PIN が必要です。デバイスを登録するために社用 PIN を取得するには、www.hpdaas.com にサインインし、**「Settings (設定)」** > **「Preferences (設定)」** に進みます。

install.cmd バッチスクリプトファイルを使用した自動登録



警告: 自動登録時、コンピューターはインターネットに接続している必要があります。

このセクションでは、Windows デバイスを HP TechPulse に登録する 3 つの方法を紹介します。

install.cmd バッチスクリプトファイル、MS AD グループポリシー、または MS SCCM を使用した方法をご紹介します。install.cmd バッチスクリプトファイルは 1 台のデバイスを登録するために 1 回、AD グループポリシーは複数のデバイスを同時に登録するために使用できます。

install.cmd バッチスクリプトファイルの作成

install.cmd バッチスクリプトファイルを作成するには、以下の手順を行います。以下の手順は、AD グループポリシーを使用した自動登録にも使用できます。

1. HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) をダウンロードします。ヘルプについては、[「HP TechPulse デバイスソフトウェアのダウンロード」](#)を確認してください。
2. サンプルバッチスクリプトファイルをこちらからダウンロードします
ftp://ftp.hp.com/pub/caps-softpag/HP_DaaS/DaaS%20Client%20Scripts/GPO/Install/install.zip

- install.zip ファイルを抽出します。install.cmd バッチスクリプトファイルが抽出されます。
- ネットワーク上のすべてのコンピューターからアクセスできる場所に HPTechPulse.exe ファイルと install.cmd バッチスクリプトファイルを配置します。もしくは、ネットワークに接続できないコンピューターの場合、ファイルを USB ドライブに配置します。
- メモ帳などのテキストエディターを使用して、install.cmd を開きます。
- install.cmd バッチスクリプトファイルの本文に以下のコードが表示されます。

```
REG QUERY "HKLM\SOFTWARE\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Agent" /v  
"DeviceEnrolled" | Find "True"  
If %ERRORLEVEL% == 0 goto end  
If %ERRORLEVEL% == 1 goto install goto end  
:install  
\\<NetworkShare>\ HPTechPulse.exe /silent CPIN=<Company-wide PIN>  
goto end  
:end
```
- <NetworkShare> をバッチスクリプトファイルの場所に置き換えます。
- <Company-wide PIN> を社用 PIN に置き換えます。

<>は含めません。
- USB ドライブから install.cmd ファイルをローカルコンピューターにコピーする場合、<NetworkShare> を、ファイルがコピーされる C:\Temp といったローカルパスと置き換えます。
- install.cmd ファイルを保存します。

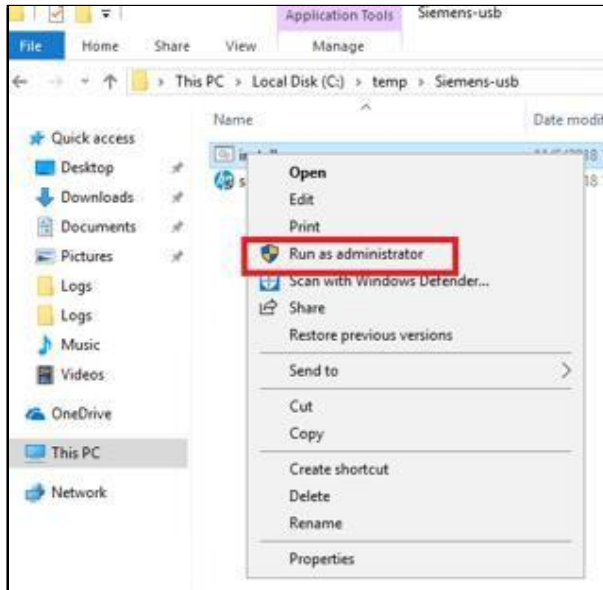


警告: ネットワークパスはファイルパスにスペースを含めることはできません。スペースを含めると HP TechPulse デバイス登録は失敗します。

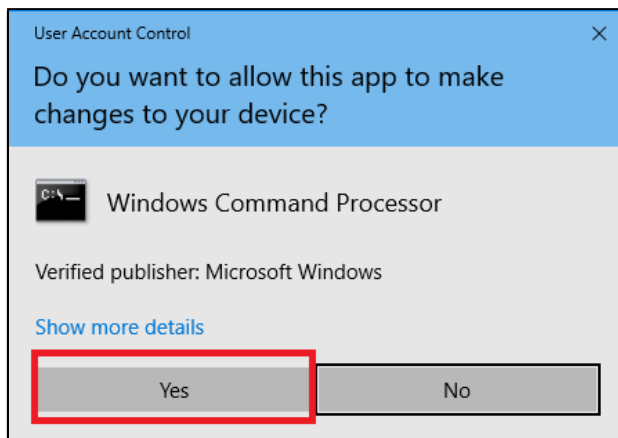
install.cmd ファイルを使用した **Windows** デバイスの自動登録

1 台のコンピューターで *install.cmd* ファイルを実行し、Windows デバイスを HP TechPulse に自動で登録するには以下の手順を実行します。

1. すべてのコンピューターがアクセスできるネットワークの場所、またはネットワークに接続されていないコンピューターの USB ドライブで *install.cmd* ファイルの場所を参照します。
2. *install.cmd* > を右クリックし、「Run as Administrator (管理者として実行)」を選択します。



3. スクリプトの実行許可を求められたら、「Yes (はい)」を選択します。



コマンドプロンプトが表示されます。HP TechPulse Windows Application がインストールされ、デバイスは HP TechPulse に自動登録されます。

4. インストールが完了するまでお待ちください。



注: インストールが正常に完了すると、Windows システム トレイで HP TechPulse が登録済みであることを表示します。

MS Active Directory (AD) グループ ポリシーを使用した自動登録

このセクションの情報には IT 専門家向けの高度な情報が含まれています。

この自動デプロイメント方法は、スクリプトを使用してコンピューターまたはデバイスの起動時に HP TechPulse Windows Application がインストールされているか確認します。ソフトウェアがインストールされていない場合、ソフトウェアはネットワークからコピーされ、グループポリシーにより自動的にインストールされます。ユーザーがデバイスにログオンすると、デバイスは自動的に HP TechPulse に登録します。

HP TechPulse に登録するためにデバイスはインターネットに接続している必要があります。

Group Policy Object (GPO) の作成と HP TechPulse Windows Application のインストール

新しい AD GPO を作成して HP TechPulse Windows Application をサイレントインストールするには以下の手順を実行します。

1. install.cmd バッチ スクリプト ファイルを作成します。ヘルプについては、[「install.cmd バッチ スクリプトファイルの作成」](#)を参照してください。
2. AD ドメインコントローラーでコマンドプロンプトを開き、「gpmmc.msc」と入力し、AD グループポリシー管理コンソールを開きます。
3. **ドメイン名**を右クリックし、「Create a GPO in this Domain (このドメインで GPO の作成)」、「Link It Here (こちらにリンク)」を選択します。
4. Group Policy Object の名前は「HP TechPulse Windows Application Auto Install」と付けます。
5. 新しい「GPO HP TechPulse Windows Application Auto Install」を右クリックし、「Edit (編集)」を選択します。
6. 「Computer Configuration (コンピューターの構成)」>「Windows Settings (Windows の設定)」>「Scripts (Startup/Shutdown) (スクリプト (スタートアップ/シャットダウン))」>「Startup (スタートアップ)」の順に選択します。
7. 「Startup Properties (スタートアップのプロパティ)」ダイアログボックスで「Show Files (ファイルの表示)」を選択します。
8. install.cmd バッチファイル をフォルダーにコピーします。

9. 「Startup Properties (起動プロパティ)」ダイアログボックスで「Add (追加)」を選択し、install.cmd ファイルを参照して選択します。
10. 「OK」を選択してダイアログボックスを閉じます。コンピューターは次回の更新時に「Group Policy Updates (グループポリシーの更新)」を取得します。



注: HP TechPulse Windows Application のインストールにはローカル管理者権限が必要です。そのため、システムコンテキストの下でインストールを開始するにはコンピューターを再起動する必要があります。



注: グループポリシーを使用して任意のコンピューター上で直ちに更新したい場合、コマンドプロンプトを開き、「gpupdate /force」と入力します。コマンド実行後、コンピューターを再起動して HP TechPulse デバイスソフトウェアを初期化します。

Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) を使用した自動登録

このセクションの情報には IT 専門家向けの高度な情報が含まれています。

Microsoft SCCM を使用して HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) をデプロイし、デバイスを登録するには以下の手順を実行します。これらの手順は、Microsoft (MS) SCCM v.1902 での使用を想定していますが、SCCM の新しいバージョンにも適用できる可能性があります。



注: HP TechPulse に登録するためにデバイスはインターネットに接続している必要があります。

SCCM で HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) をデプロイするには 4 つの手順があります。プロセスは次の手順で構成されています:

1. HP TechPulse Windows Application をダウンロードします。
2. SCCM で HP TechPulse Application を作成します。
3. Application コンテンツを配布します。
4. HP TechPulse Application をデプロイします。

これらの手順を開始する前に、HP 担当者またはビジネス パートナーに UPN サフィックスを提供してください。また社用 PIN も HP TechPulse に必要です。詳細については、[「必要条件」](#)を参照してください。

SCCM でアプリケーションの作成

新しい SCCM アプリケーションパッケージを作成して HP TechPulse Windows Application をインストールするには以下の手順を実行します。

1. HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) をダウンロードします。ヘルプについては、[「HP TechPulse デバイスソフトウェアのダウンロード」](#)を確認してください。HPTechPulse.exe ファイルが SCCM がアクセスできる場所に保存されていることを確認します。
2. 次の URL からアンインストールの Powershell スクリプトをダウンロードします。
ftp://ftp.hp.com/pub/caps-softpag/HP_DaaS/HP_TechPulse_Deployment/MSI_Installer/UninstallHPTechPulse.zip
3. アンインストールスクリプトを抽出し、スクリプトファイルが SCCM がアクセスできる場所に保存されていることを確認します。
4. SCCM 管理コンソールにログインし、「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードを起動します。
5. SCCM 管理コンソールで「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」をクリックします。
6. 「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」ワークスペースで、「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」をクリックし、上部で「Create Application (アプリケーションの作成)」をクリックします。
7. 「Manually specify the application information (手動でアプリケーション情報の入力)」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。
8. 各フィールドで以下を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - Name (名前): HP TechPulse Windows Application
 - 「Publisher (発行者)」: HP Inc.
 - 「Version (バージョン)」: 3.xx.xxx (デプロイする HPTechPulse.exe ファイルのバージョンと置き換えます)。



注: ファイルバージョンを確認するには、HPTechPulse.EXE を右クリックし、「Properties (プロパティ)」>「Details (詳細)」をクリックします。

9. 「Next (次へ)」をクリックして「Application Catalog (アプリケーションカタログ)」エントリのデフォルトを許可します。
10. 「Add (追加)」をクリックして新しい「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」を作成し、Script Installer を選択します。

11. 「Manually specify the deployment type information (手動でデプロイメントタイプ情報の入力)」が自動的に選択され、「Next (次へ)」をクリックします。
12. 「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」の名前として「HP TechPulse Windows Application Silent Install (HP TechPulse Windows Application サイレントインストール)」を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
13. 「Content Location (コンテンツの場所)」でネットワークパス (UNC 名) を指定して HPTechPulse. ファイルをインストールします。
14. インストールプログラムで、次のコマンドを指定します。「Company-wide PIN」は社用 PIN に置き換えます。

```
HPTechPulse.exe /silent CPIN=Company-wide PIN
```



注: HP TechPulse デバイスソフトウェアのプロキシまたは更新設定を構成するには、バッチスクリプトを作成して必要な regkey を追加し、「Installation Program (インストールプログラム)」でバッチスクリプトを指定します。

15. 「Uninstall Program (プログラムのアンインストール)」で以下のコマンドを指定します。

```
powershell.exe -executionpolicy bypass -windowstyle hidden -noninteractive -nologo -file "UninstallHPTechPulse.ps1"
```
16. 「Run installation and uninstall program as 32-bit process on 64-bit clients (64 ビットクライアントで 32 ビットプロセスとしてインストールの実行とプログラムのアンインストール)」のチェックボックスを選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
17. 検出ルールを指定するには、「Add Clause (クローズの追加)」をクリックし、クライアントバイナリの存在を検出するために以下のルールを入力し、「OK」をクリックします。「Next (次へ)」をクリックして続行します。
 - Setting Type (設定タイプ): File System (ファイルシステム)
 - Path (パス): %ProgramFiles%\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Agent
 - File or folder name (ファイルまたはフォルダ名): LHAgent.exe
 - 「This file or folder is associated with a 32-bit application on 64-bit systems (このファイルまたはフォルダは 64 ビットシステムで 32 ビットアプリケーションと関連付けられている)」チェックボックスを選択します。
 - 「The file system setting must exist on the target system to indicate presence of this application (ファイルシステム設定はこのアプリケーションの存在を示すためにターゲットシステムにある必要がある)」チェックボックスを選択します。

18. **ユーザー エクスペリエンス**の設定を指定するには、以下の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - Installation behavior (インストールのアクション): Install for system (システムのインストール)
 - Logon requirement (ログオン要件): Whether a user is logged on (ユーザーログオンの有無)
 - Installation program visibility (インストールプログラムの表示): Hidden (非表示)
 - Maximum allowed run time (minutes) (許可されている最大ランタイム (分)): 20
19. ソフトウェア依存関係のデフォルトを許可するには「Next (次へ)」をクリックします。
20. デプロイメントの詳細を確認してから「Next (次へ)」をクリックします。
21. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。
22. 「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードで「Next (次へ)」をクリックして続行します。
23. 設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
24. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。

HP TechPulse Windows Application 設定の変更

パッケージを SCCM DP にコピーする前にアプリケーション設定を変更するには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」>「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで、新しい HP TechPulse Windows Application を右クリックして、「Properties (プロパティ)」をクリックします。
3. 「Distribution Settings (配布設定)」タブを選択し、「Automatically download content when packages are assigned to distribution points (パッケージが配布ポイントに割り当てられている場合コンテンツを自動的にダウンロードする)」を選択し、「OK」をクリックします。
4. 「Apply (適用)」をクリックし、「OK」をクリックして HP TechPulse Application の「Properties (プロパティ)」を閉じます。

コンテンツを「Distribution Points (DPs) (配布ポイント)」に配布

HP TechPulse Application コンテンツを SCCM DPs に配布するには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」 > 「Application Management (アプリケーションの管理)」 > 「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで新しい HP TechPulse Windows Application > 「Distribute Content (コンテンツの配布)」の順にクリックします。
3. 「General (一般)」ページの「Distribute Content (コンテンツの配布)」ウィザードで「Next (次へ)」をクリックします。
4. 配布コンテンツを確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
5. 配布の進捗状況を示すバーが表示されます。アクションを確認し、「Close (閉じる)」をクリックします。

Distribution Points (DPs) のパッケージステータスの確認

DPs が地理的に分散されている大規模な環境で HP TechPulse Windows Application をデプロイする前にコンテンツステータスを確認することをお勧めします。以下の手順を実行してください。

1. SCCM 管理コンソールで「Monitoring (モニタリング)」 > 「Distribution Status (配布ステータス)」 > 「Content Status (コンテンツステータス)」の順にクリックします。
2. HP TechPulse Windows Application を右クリックし、「View Status (ステータスの表示)」をクリックします。
3. 続行する前にパッケージがすべての DPs に正常にコピーされていることを確認します。

SCCM を使用した HP TechPulse Windows Application のデプロイ

SCCM で HP TechPulse Windows Application をデプロイするには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」 > 「Application Management (アプリケーションの管理)」 > 「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで新しい HP TechPulse Windows Application を右クリックします。
3. 「Deploy Software (ソフトウェアのデプロイ)」ウィザードでコレクションの隣にある「Browse (参照)」をクリックします。
4. パッケージがデプロイされる「Device Collection (デバイスコレクション)」を選択します。
5. 「OK」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。

6. 「Next (次へ)」をクリックし、コンテンツ配布先の設定を承認します。
7. HP TechPulse Windows Application に対し「Required (必要)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
8. デフォルトのデプロイメントスケジュールを承認し、利用可能時にすぐにデプロイするには、「Next (次へ)」をクリックします。それ以外の場合は必要に応じてデプロイメントのスケジュールを指定します。
9. 以下の**ユーザー エクスペリエンス**の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - User notifications (ユーザー通知): Hide in Software Center and all notifications (Software Center で非表示およびすべての通知を非表示)
10. デフォルトのアラートオプションを承認するには、「Next (次へ)」をクリックします。
11. デプロイメントの設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
12. アクションを確認し、「Close (閉じる)」をクリックします。

HP TechPulse Windows Application デプロイメントの確認

HP TechPulse Application デプロイメントの日時を確認するには、以下の手順を実行してください。

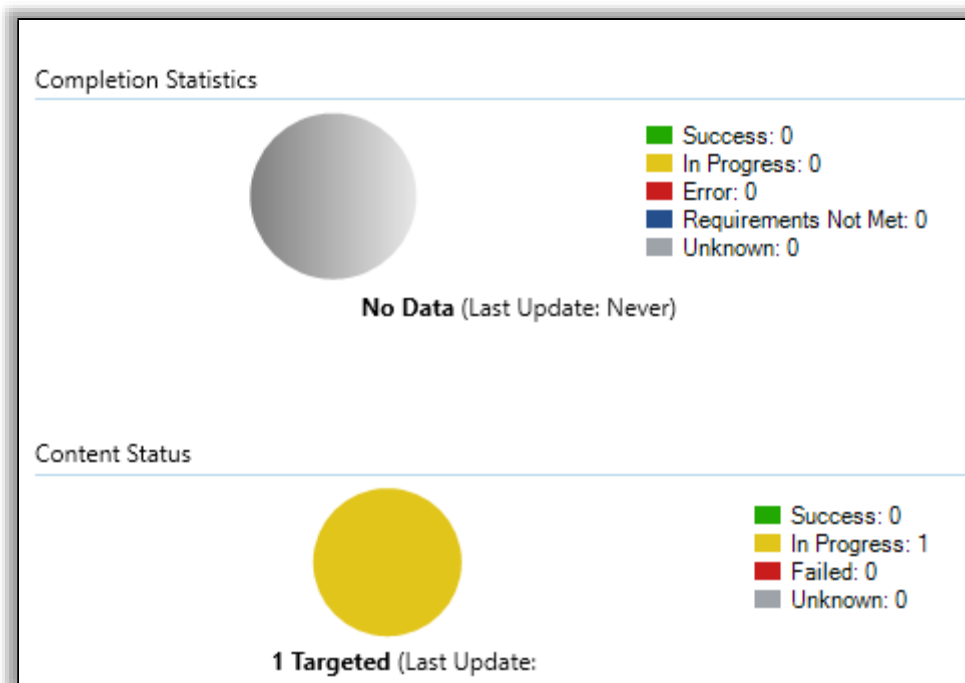
1. SCCM Admin Console の左側で「Monitoring (モニタリング)」>「Deployments (デプロイメント)」の順でクリックします。
2. 上部の検索フィールドで HP TechPulse Windows Application を入力します。検索結果で HP TechPulse Windows Application の**デプロイメント**をクリックします。

右下に表示されるグラフは、ソフトウェアがインストールされた SCCM コレクションのコンピューターの数を示しています。

ステータスには以下があります。

- 「Successful (成功)」
- 「Not Installed (未インストール)」
- 「Error (エラー)」
- 「Unknown state (不明な状態)」

「Unknown state (不明な状態)」は、コンピューターが SCCM に接続されておらず HP TechPulse Windows Application デプロイメントパッケージを取得できない可能性があることを意味します。



HP TechPulse Windows Application のインストールはターゲットコンピューターでも確認できます。これを行うには、以下の手順を実行します。

1. エンドユーザーコンピューターのコントロールパネルで「Program and Features (プログラムと機能)」を開きます。

HP TechPulse と HP Touchpoint Analytics Client をインストールする必要があります。

2. システムトレイのアイコンがデプロイメント時に非表示になっていない場合、HP TechPulse システムトレイのアイコンをクリックし、「Status (ステータス)」を選択します。

「Device Enrollment Status (デバイス登録ステータス)」は通常「Enrolled (登録済み)」として表示されます。

社用 PIN を使用した Windows デバイスの自動登録 (MSI インストーラー)

この方法には社用 PIN が必要です。デバイスを登録するために社用 PIN を取得するには、www.hpdaas.com にサインインし、「Settings (設定)」 > 「Preferences (設定)」に進みます。

Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM) を使用した自動登録

このセクションの情報には IT 専門家向けの高度な情報が含まれています。

Microsoft SCCM を使用して HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をデプロイし、デバイスを登録するには以下の手順を実行します。これらの手順は、Microsoft (MS) SCCM v.1902 での使用を想定していますが、SCCM の新しいバージョンにも適用できる可能性があります。



注: HP TechPulse に登録するためにデバイスはインターネットに接続する必要があります。

SCCM で HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をデプロイするには 4 つの手順があります。プロセスは次の手順で構成されています:

1. HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) と Dependencies をダウンロードします。
2. SCCM でアプリケーションを作成します。
3. Application コンテンツを配布します。
4. HP TechPulse Windows Application をデプロイします。

これらの手順を開始する前に、HP 担当者またはビジネス パートナーに UPN サフィックスを提供してください。また社用 PIN も HP TechPulse に必要です。詳細については、[「必要条件」](#)を参照してください。

HP TechPulse Windows Application と Dependencies のダウンロード

1. HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をダウンロードするには、HP TechPulse Windows Application の隣にある「Download (ダウンロード)」ボタンをクリックし、ドロップダウンから「MSI」を選択します。HPTechPulse.zip という名前の zip ファイルがダウンロードされます。HPTechPulse.zip ファイルの内容が、SCCM がアクセスできる場所に保存されていることを確認します。

次の URL からアンインストールの Powershell スクリプトをダウンロードします。

ftp://ftp.hp.com/pub/caps-softpaq/HP_DaaS/HP_TechPulse_Deployment/MSI_Installer/UninstallHPTechPulse.zip

UninstallHPTechPulse.zip という名前の zip ファイルがダウンロードされます。

2. UninstallHPTechPulse.zip ファイルの内容を抽出します。いくつかの Powershell スクリプトファイルが抽出されます。UninstallHPTechPulse.zip ファイルの内容が、SCCM がアクセスできる場所に保存されていることを確認します。
3. すべてのファイルのダウンロードと抽出が完了すると、SCCM の場所には次のファイルが配置されます。
 - HPTechpulse.msi
 - HPTouchpointAnalytics.msi
 - VC_redist.x86.exe
 - VC_redist.x64.exe
 - HPTouchpointAnalyticsDependencies.msi
 - HPTechPulseMSIuninstall.ps1

SCCM でのアプリケーションの作成

新しい SCCM アプリケーションを作成して HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をインストールするには以下の手順を実行します。

VC++ Redistributable (x86) パッケージの作成

1. SCCM 管理コンソールにログインし、「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードを起動します。
2. SCCM 管理コンソールで「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」をクリックします。
3. 「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」ワークスペースで、「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」をクリックし、上部で「Create Application (アプリケーションの作成)」をクリックします。
4. 「Manually specify the application information (手動でアプリケーション情報の入力)」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。
5. 各フィールドで以下を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - Name (名前): VC++ Redistributable (x86)
 - 「Publisher (発行者)」: Microsoft
 - 「Version (バージョン)」: 14.XX.XXXXX.X (デプロイする VC_redist.x86.exe ファイルのバージョンと置き換えます)
6. 「Next (次へ)」をクリックして「Application Catalog (アプリケーションカタログ)」エントリのデフォルトを許可します。
7. 「Add (追加)」をクリックして新しい「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」を作成し、Script Installer を選択します。

8. 「Manually specify the deployment type information (手動でデプロイメントタイプ情報の入力)」が自動的に選択され、「Next (次へ)」をクリックします。
9. 「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」の名前として「VC++ Redist (x86) silent install (VC++ Redist (x86) サイレントインストール)」を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
10. 「Content Location (コンテンツの場所)」でネットワークパス (UNC 名) を指定して vc_redist.x86.exe ファイルをインストールします。
11. 「Install Program (プログラムのインストール)」で以下のコマンドを指定します。
`vc_redist.x86.exe /install /quiet`
12. 「Uninstall Program (プログラムのアンインストール)」で以下のコマンドを指定して「Next (次へ)」をクリックします。
`vc_redist.x86.exe /uninstall /quiet`
13. 検出ルールを指定するには、「Add Clause (クローズの追加)」をクリックし、以下のルールを入力し、「OK」をクリックします。「Next (次へ)」をクリックして続行します。
 - Setting Type (設定タイプ): Registry
 - Hive: HKEY_LOCAL_MACHINE
 - Key: SOFTWARE\WOW6432Node\Microsoft\VisualStudio\14.0\VC\Runtimes\x86
 - 「This registry setting must exist on the target system to indicate presence of this application (このレジストリ設定はこのアプリケーションの存在を示すためにターゲットシステムに存在する必要がある)」を選択します。
14. ユーザーエクスペリエンスの設定を指定するには、以下の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - Installation behavior (インストールのアクション): Install for system (システムのインストール)
 - Logon requirement (ログオン要件): Whether a user is logged on (ユーザーログオンの有無)
 - Installation program visibility (インストールプログラムの表示): Hidden (非表示)
 - Maximum allowed run time (minutes) (許可されている最大ランタイム (分)): 20
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
15. ソフトウェア依存関係のデフォルトを許可するには「Next (次へ)」をクリックします。
16. デプロイメントの詳細を確認してから「Next (次へ)」をクリックします。
17. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。

18. 「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードで「Next (次へ)」をクリックして続行します。
19. 設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
20. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。

VC++ Redistributable (x64) パッケージの作成

1. SCCM 管理コンソールにログインし、「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードを起動します。
2. SCCM 管理コンソールで「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」をクリックします。
3. 「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」ワークスペースで、「Application Management (アプリケーションの管理)」 > 「Applications (アプリケーション)」をクリックし、上部で「Create Application (アプリケーションの作成)」をクリックします。
4. 「Manually specify the application information (手動でアプリケーション情報の入力)」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。
5. 各フィールドで以下を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - Name (名前): VC++ Redistributable (x64)
 - 「Publisher (発行者)」: Microsoft
 - 「Version (バージョン)」: 14.XX.XXXXX.X (デプロイする VC_redist.x64.exe ファイルのバージョンと置き換えます)。
6. 「Next (次へ)」をクリックして「Application Catalog (アプリケーションカタログ)」エントリのデフォルトを許可します。
7. 「Add (追加)」をクリックして新しい「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」を作成し、Script Installer を選択します。
8. 「Manually specify the deployment type information (手動でデプロイメントタイプ情報の入力)」が自動的に選択され、「Next (次へ)」をクリックします。
9. 「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」の名前として「VC++ Redist (x64) silent install (VC++ Redist (x86) サイレントインストール)」を入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
10. 「Content Location (コンテンツの場所)」でネットワークパス (UNC 名) を指定して vc_redist.x64.exe ファイルをインストールします。
11. 「Install Program (プログラムのインストール)」で以下のコマンドを指定します。

```
vc_redist.x64.exe /install /quiet
```

12. 「Uninstall Program (プログラムのアンインストール)」で以下のコマンドを指定して「Next (次へ)」をクリックします。

```
vc_redist.x64.exe /uninstall /quiet
```

13. 検出ルールを指定するには、「Add Clause (クローズの追加)」をクリックし、以下のルールを入力し、「OK」をクリックします。「Next (次へ)」をクリックして続行します。

- Setting Type (設定タイプ): Registry
- Hive: HKEY_LOCAL_MACHINE
- Key: SOFTWARE\Microsoft\VisualStudio\14.0\VC\Runtimes\x64
- 「This registry setting must exist on the target system to indicate presence of this application (このレジストリ設定はこのアプリケーションの存在を示すためにターゲットシステムに存在する必要がある)」を選択します。

14. ユーザーエクスペリエンスの設定を指定するには、以下の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。

- Installation behavior (インストールのアクション): Install for system (システムのインストール)
- Logon requirement (ログオン要件): Whether a user is logged on (ユーザーログオンの有無)
- Installation program visibility (インストールプログラムの表示): Hidden (非表示)
- Maximum allowed run time (minutes) (許可されている最大ランタイム(分)): 20
- Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)

15. ソフトウェア依存関係のデフォルトを許可するには「Next (次へ)」をクリックします。

16. デプロイメントの詳細を確認してから「Next (次へ)」をクリックします。

17. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。

18. 「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードで「Next (次へ)」をクリックして続行します。

19. 設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。

20. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。

HP TechPulse パッケージの作成

1. SCCM 管理コンソールにログインし、「Create Application (アプリケーションの作成)」ウィザードを起動します。
2. SCCM 管理コンソールで「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」をクリックします。

3. 「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」ワークスペースで、「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」をクリックし、上部で「Create Application (アプリケーションの作成)」をクリックします。
4. 「Windows Installer (*.msi file) (Windows インストーラー (*.msi ファイル))」を選択し、HPTechPulse.msi ファイルの UNC パスを指定して、「Next (次へ)」をクリックします。
5. インポートされた情報を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
6. アプリケーションの名前を確認し、「Install Program (プログラムのインストール)」のコマンドを次のように更新します。

```
msiexec /i HPTechpulse.msi CPIN=<companypin> /qn /l*v tp-log.txt
```

<Company-wide PIN> は、HP TechPulse テナントの社用 PIN に置き換えます。デバイスを登録するために社用 PIN を取得するには、www.hpdaas.com にサインインし、「Settings (設定)」>「Preferences (設定)」に進みます。



注: HP TechPulse Windows Application のプロキシ設定を構成するには、バッチスクリプトを作成して必要な regkey を追加し、「Installation Program (インストールプログラム)」でバッチスクリプトを指定します。

7. 「Installation behavior (インストールのアクション)」を「Install for system (システムのインストール)」に設定します。
8. 以下のユーザー エクスペリエンスの設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
9. 「Next (次へ)」をクリックしてアプリケーションの設定を確認します。
10. 設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
11. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。

HP TechPulse パッケージの変更

HP TechPulse パッケージ用にアプリケーション設定を変更するには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」>「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで、新しい HP TechPulse Application を右クリックして、「Properties (プロパティ)」をクリックします。

3. 「Distribution Settings (配布設定)」タブを選択し、「Automatically download content when packages are assigned to distribution points (パッケージが配布ポイントに割り当てられている場合コンテンツを自動的にダウンロードする)」を選択し、「OK」をクリックします。
4. 「Deployment Type (デプロイメントタイプ)」タブを選択し、「HP TechPulse – Windows Installer (*.msi file)(HP TechPulse – Windows インストーラー (*.msi ファイル))」エントリを選択して、「Edit (編集)」をクリックします。
5. 「Programs (プログラム)」タブを選択し、「Uninstall Program (プログラムのアンインストール)」フィールドで以下のコマンドを指定します。

```
powershell.exe -executionpolicy bypass -windowstyle hidden -noninteractive -nologo -file "UninstallHPTechPulse.ps1"
```

6. 「Detection Method (検出方法)」タブを選択し、MSI 製品コードの既存の検出方法を削除します。「Add Clause (クローズの追加)」をクリックし、以下のルールを入力して、「OK」をクリックします。「Next (次へ)」をクリックして続行します。
 - Setting Type (設定タイプ): File System (ファイルシステム)
 - 「Type (タイプ)」。File (ファイル)
 - Path (パス): %ProgramFiles%\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Agent
 - File or folder name (ファイルまたはフォルダー名): LHAgent.exe
 - 「This file or folder is associated with a 32-bit application on 64-bit systems (このファイルまたはフォルダーは 64 ビットシステムで 32 ビットアプリケーションと関連付けられている)」チェックボックスを選択します。
 - 「The file system setting must satisfy the follow rule to indicate the presence of this application (ファイルシステム設定はこのアプリケーションの存在を示すために次のルールを満たす必要がある)」チェックボックスを選択します。
 - Property (プロパティ): バージョン
 - Operator (演算子): Greater than or equal to (次の値以上)
 - Value (値): <デプロイされている HPTechPulse.msi のバージョンと置き換えます>
 - Associated with 32-bit app on 64-bit clients (64 ビットクライアント上の 32 ビットアプリに関連付けられている): 対象
7. 「User Experience (ユーザーエクスペリエンス)」タブを選択し、次の設定が構成されていることを確認します。
 - Installation behavior (インストールのアクション): Install for system (システムのインストール)
 - Logon requirement (ログオン要件): Whether a user is logged on (ユーザーログオンの有無)

- Installation program visibility (インストールプログラムの表示): Hidden (**非表示**)
 - Maximum allowed run time (minutes) (許可されている最大ランタイム (分)): 20s
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (**特定のアクションなし**)
8. **「Dependencies (依存関係)」** タブを選択し、**「Add (追加)」** をクリックします。
 - 「Dependency Group Name (依存関係グループ名)」で、グループ名として「VC++ Redistributable (x86)」と入力します。
 - **「Add (追加)」** をクリックして、依存関係アプリのリストから「VC++ Redistributable (x86)」アプリを選択し、これらのアプリケーションの隣にあるチェックボックスを選択して、**「OK」** をクリックします。
 - **「Auto Install (自動インストール)」** が選択されていることを確認します。
 - **「OK」** をクリックして依存関係グループを作成します。
 9. **「Apply (適用)」** をクリックし、**「OK」** をクリックして HP TechPulse Application の「Properties (プロパティ)」を閉じます。

HP Touchpoint Analytics Client – Dependencies パッケージの作成

1. SCCM 管理コンソールにログインし、**「Create Application (アプリケーションの作成)」** ウィザードを起動します。
2. SCCM 管理コンソールで**「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」** をクリックします。
3. 「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」ワークスペースで、**「Application Management (アプリケーションの管理)」** > **「Applications (アプリケーション)」** をクリックし、上部で**「Create Application (アプリケーションの作成)」** をクリックします。
4. **「Windows Installer (*.msi file) (Windows インストーラー (*.msi ファイル))」** を選択し、HPTouchpointAnalyticsDependencies.msi ファイルの UNC パスを指定して、**「Next (次へ)」** をクリックします。
5. インポートされた情報を確認し、**「Next (次へ)」** をクリックします。
6. アプリケーションの名前を確認し、**「Install Program (プログラムのインストール)」** のコマンドが次のように設定されていることを確認します。

```
msiexec /i " HPTouchpointAnalyticsDependencies.msi" /q
```
7. **「Installation behavior (インストールのアクション)」** を **「Install for system (システムのインストール)」** に設定します。
8. 以下の**ユーザー エクスペリエンス**の設定を選択し、**「Next (次へ)」** をクリックします。

- Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
9. **【Next (次へ)】** をクリックしてアプリケーションの設定を確認します。
 10. 設定を確認し、**【Next (次へ)】** をクリックします。
 11. 完了画面が表示されたら **【Close (閉じる)】** をクリックします。

HP Touchpoint Analytics Client パッケージの作成

1. SCCM 管理コンソールにログインし、**【Create Application (アプリケーションの作成)】** ウィザードを起動します。
2. SCCM 管理コンソールで **【Software Library (ソフトウェアライブラリ)】** をクリックします。
3. **【Software Library (ソフトウェアライブラリ)】** ワークスペースで、**【Application Management (アプリケーションの管理)】** > **【Applications (アプリケーション)】** をクリックし、上部で **【Create Application (アプリケーションの作成)】** をクリックします。
4. **【Windows Installer (*.msi file) (Windows インストーラー (*.msi ファイル))】** を選択し、HPTouchpointAnalytics.msi ファイルの UNC パスを指定して、**【Next (次へ)】** をクリックします。
5. インポートされた情報を確認し、**【Next (次へ)】** をクリックします。
6. アプリケーションの名前を確認し、**【Install Program (プログラムのインストール)】** のコマンドを次のように更新します。

```
msiexec /i HPTouchpointAnalytics.msi /qn /l*v ta-log.txt
```

7. **【Installation behavior (インストールのアクション)】** を **【Install for system (システムのインストール)】** に設定します。
8. 以下の **ユーザー エクスペリエンス** の設定を選択し、**【Next (次へ)】** をクリックします。
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)

9. **【Next (次へ)】** をクリックしてアプリケーションの設定を確認します。
10. 設定を確認し、**【Next (次へ)】** をクリックします。
11. 完了画面が表示されたら **【Close (閉じる)】** をクリックします。

HP Touchpoint Analytics Client パッケージの変更

HP Touchpoint Analytics パッケージ用にアプリケーション設定を変更するには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で **【Software Library (ソフトウェアライブラリ)】** > **【Application**

Management (アプリケーションの管理) > [Applications (アプリケーション)] の順にクリックします。

2. 右側のペインで、新しい HP Touchpoint Analytics Client アプリケーションを右クリックして、[Properties (プロパティ)] をクリックします。
3. [Distribution Settings (配布設定)] タブを選択し、[Automatically download content when packages are assigned to distribution points (パッケージが配布ポイントに割り当てられている場合コンテンツを自動的にダウンロードする)] を選択し、[OK] をクリックします。
4. [Deployment Type (デプロイメントタイプ)] タブを選択し、[HP Touchpoint Analytics – Windows Installer (*.msi ファイル)] エントリを選択して、[Edit (編集)] をクリックします。
5. [Programs (プログラム)] タブを選択し、[Uninstall Program (プログラムのアンインストール)] フィールドで以下のコマンドを指定します。

```
powershell.exe -executionpolicy bypass -windowstyle hidden -noninteractive -nologo -file "UninstallHPTechPulse.ps1"
```

6. [Detection Method (検出方法)] タブを選択し、MSI 製品コードの既存の検出方法を削除します。[Add Clause (クローズの追加)] をクリックし、以下のルールを入力して、[OK] をクリックします。[Next (次へ)] をクリックして続行します。
 - Setting Type (設定タイプ): File System (ファイルシステム)
 - [Type (タイプ)]。File (ファイル)
 - Path (パス): %ProgramFiles%\HP\HP Touchpoint Analytics Client
 - File or folder name (ファイルまたはフォルダ名): TouchpointAnalyticsClient.exe
 - [The file system setting must satisfy the following rule to indicate the presence of this application (ファイルシステム設定はこのアプリケーションの存在を示すために次のルールを満たす必要がある)] チェックボックスを選択します。
 - Property (プロパティ): バージョン
 - Operator (演算子): Greater than or equal to (次の値以上)
 - Value (値): <デプロイされている HPTouchPointAnalytics.msi のバージョンと置き換えます>
 - Associated with 32-bit app on 64-bit clients (64 ビット クライアント上の 32 ビット アプリに関連付けられている): 対象
7. [User Experience (ユーザー エクスペリエンス)] タブを選択し、次の設定が構成されていることを確認します。

- Installation behavior (インストールのアクション): Install for system (システムのインストール)
 - Logon requirement (ログオン要件): Whether or not a user is logged on (ユーザーログオンの有無)
 - Installation program visibility (インストールプログラムの表示): Hidden (非表示)
 - Maximum allowed run time (minutes) (許可されている最大ランタイム (分)): 20
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
8. **「Dependencies (依存関係)」** タブを選択し、**「Add (追加)」** をクリックします。
 - 「Dependency Group Name (依存関係グループ名)」で、グループ名として「VC++ Redistributable (x64)」と入力します。
 - **「Add (追加)」** をクリックして依存関係アプリのリストから「VC++ Redistributable (x64)」アプリを選択します。これらのアプリケーションの隣にあるチェックボックスを選択して、**「OK)」** をクリックします。
 - **「Auto Install (自動インストール)」** が選択されていることを確認します。
 - **「OK)」** をクリックして依存関係グループを作成します。
 9. 上記の手順8を繰り返して、HP TechPulse および HP Touchpoint Analytics Client - Dependencies のアプリケーションを追加し、それぞれ独自の依存関係グループ名を割り当てます。
 10. **「Apply (適用)」** をクリックし、**「OK)」** をクリックして HP Touchpoint Analytics の「Properties (プロパティ)」を閉じます。

コンテンツを「Distribution Points (DPs) (配布ポイント)」に配布

HP TechPulse Windows Application および Dependencies コンテンツを SCCM DPs に配布するには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」>「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで新しい HP TechPulse Application >「Distribute Content (コンテンツの配布)」の順にクリックします。
3. 「General (一般)」ページの「Distribute Content (コンテンツの配布)」ウィザードで「Next (次へ)」をクリックします。
4. 配布コンテンツを確認し、「Next (次へ)」をクリックします。

5. 配布の進捗状況を示すバーが表示されます。アクションを確認し、「Close (閉じる)」をクリックします。
6. VC++ Redistributable (x86)、VC++ Redistributable (x64)、HP Touchpoint Analytics Client、HP Touchpoint Analytics Client - Dependencies の各アプリケーションに対して、上記と同じ手順を繰り返します。

Distribution Points (DPs) のパッケージステータスの確認

DPs が地理的に分散されている大規模な環境で HP TechPulse Windows Application をデプロイする前にコンテンツステータスを確認することをお勧めします。以下の手順を実行してください。

1. SCCM 管理コンソールで「Monitoring (モニタリング)」>「Distribution Status (配布ステータス)」>「Content Status (コンテンツステータス)」の順にクリックします。
2. 次の各アプリケーション: VC++ Redistributable (x86)、VC++ Redistributable (x64)、HP TechPulse、HP Touchpoint Analytics Client、HP Touchpoint Analytics Client - Dependencies のアプリケーションを右クリックし、「View Status (ステータスの表示)」をクリックします。
3. 続行する前にパッケージがすべての DPs に正常にコピーされていることを確認します。

SCCM を使用した HP TechPulse Application のデプロイ

SCCM で HP TechPulse Windows Application をデプロイするには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」>「Application Management (アプリケーションの管理)」>「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで新しい HP TechPulse Application を右クリックします。
3. 「Deploy Software (ソフトウェアのデプロイ)」ウィザードでコレクションの隣にある「Browse (参照)」をクリックします。
4. パッケージがデプロイされる「Device Collection (デバイスコレクション)」を選択します。
5. 「OK」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。
6. 「Next (次へ)」をクリックし、コンテンツ配布先の設定を承認します。
7. HP TechPulse Application に対し「Required (必要)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
8. デフォルトのデプロイメントスケジュールを承認し、利用可能時にすぐにデプロイするには、「Next (次へ)」をクリックします。それ以外の場合は必要に応じてデプロイメントのスケジュールを指定します。

9. 以下の**ユーザー エクスペリエンス**の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - User notifications (ユーザー通知): Hide in Software Center and all notifications (Software Center で非表示およびすべての通知を非表示)
10. デフォルトのアラートオプションを承認するには、「Next (次へ)」をクリックします。
11. デプロイメントの設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
12. アクションを確認し、「Close (閉じる)」をクリックします。

SCCM を使用した HP Touchpoint Analytics Client Application のデプロイ

SCCM で HP Touchpoint Analytics Client Windows Application をデプロイするには以下の手順を実行します。

1. SCCM Admin Console の左側で「Software Library (ソフトウェアライブラリ)」 > 「Application Management (アプリケーションの管理)」 > 「Applications (アプリケーション)」の順にクリックします。
2. 右側のペインで新しい HP Touchpoint Analytics Client application. を右クリックします。
3. 「Deploy Software (ソフトウェアのデプロイ)」ウィザードでコレクションの隣にある「Browse (参照)」をクリックします。
4. パッケージがデプロイされる「Device Collection (デバイスコレクション)」を選択します。
5. 「OK」をクリックし、「Next (次へ)」をクリックします。
6. 「Next (次へ)」をクリックし、コンテンツ配布先の設定を承認します。
7. HP Touchpoint Analytics Client Application に対し「Required (必要)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
8. デフォルトのデプロイメントスケジュールを承認し、利用可能時にすぐにデプロイするには、「Next (次へ)」をクリックします。それ以外の場合は必要に応じてデプロイメントのスケジュールを指定します。
9. 以下の**ユーザー エクスペリエンス**の設定を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
 - User notifications (ユーザー通知): Hide in Software Center and all notifications (Software Center で非表示およびすべての通知を非表示)
10. デフォルトのアラートオプションを承認するには、「Next (次へ)」をクリックします。
11. デプロイメントの設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。

12. アクションを確認し、**「Close (閉じる)」** をクリックします。

Microsoft Intune を使用した自動登録

このセクションの情報には IT 専門家向けの高度な情報が含まれています。

Microsoft Intune を使用して HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をデプロイし、デバイスを登録するには以下の手順を実行します。



注: HP TechPulse に登録するためにデバイスはインターネットに接続している必要があります。

Microsoft Intune で HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をデプロイするには 3 つの手順があります。プロセスは次の手順で構成されています:

1. HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) と Dependencies をダウンロードします。
2. Microsoft Win32 Content Prep Tool で HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) を変換します。
3. Microsoft Intune で HP TechPulse Windows Application を作成して割り当てます。

これらの手順を開始する前に、HP 担当者またはビジネス パートナーに UPN サフィックスを提供してください。また 社用 PIN も HP TechPulse に必要です。詳細については、[「必要条件」](#) を参照してください。

HP TechPulse Windows Application と Dependencies のダウンロード

1. HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をダウンロードするには、HP TechPulse Windows Application の隣にある **「Download (ダウンロード)」** ボタンをクリックし、ドロップダウンから **「MSI」** を選択します。**「HPTechPulse.zip」** という名前の zip ファイルがダウンロードされます。
2. すべてのファイルのダウンロードと抽出が完了すると、次のファイルが配置されます。
 - HPTechpulse.msi
 - HPTouchpointAnalytics.msi
 - VC_redist.x86.exe
 - VC_redist.x64.exe
 - HPTouchpointAnalyticsDependencies.msi

Microsoft Win32 Content Prep Tool による HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) の変換

Microsoft Win32 Content Prep Tool を使用して HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) を Intunewin 形式に変換するには次の手順を実行します。

1. <https://github.com/Microsoft/Microsoft-Win32-Content-Prep-Tool> から Win32 Content Prep Tool をダウンロードします。
2. これまでにダウンロードした MSI および EXE ファイルと同じローカルフォルダーに、IntuneWinAppUtil.exe を保存します。
3. 管理者コマンドプロンプトを開き、次のコマンドを個別に実行して、インストーラーを Intunewin 形式に変換します。[フォルダー名] は、ファイルがダウンロードされているローカルフォルダーに置き換えます。
 - a. IntuneWinAppUtil.exe -c [フォルダー名] -s VC_redist.x86.exe -o [フォルダー名]
 - b. IntuneWinAppUtil.exe -c [フォルダー名] -s VC_redist.x64.exe -o [フォルダー名]
 - c. IntuneWinAppUtil.exe -c [フォルダー名] -s HPTouchpointAnalyticsDependencies.msi -o [フォルダー名]
 - d. IntuneWinAppUtil.exe -c [フォルダー名] -s HPTouchpointAnalytics.msi -o [フォルダー名]
 - e. IntuneWinAppUtil.exe -c [フォルダー名] -s HPTechPulse.msi -o [フォルダー名]
4. ファイルが正常に変換されると、次の Intunewin ファイルが生成されます。
 - VC_redist.x86.intunewin
 - VC_redist.x64.intunewin
 - HPTouchpointAnalytics.intunewin
 - HPTouchpointAnalyticsDependencies.intunewin
 - HPTechPulse.intunewin

Microsoft Intune でのアプリケーションの作成

Microsoft Intune で新しいアプリケーションを作成して HP TechPulse Windows Application (MSI インストーラー) をインストールするには以下の手順を実行します。

VC++ Redistributable (x86) アプリケーションの作成

1. Azure ポータルにサインインし、Microsoft Intune に移動します。
2. 「Client Apps (クライアントアプリ)」を選択し、「Apps (アプリ)」に移動します。
3. 「Add (追加)」をクリックして「Windows App (Win32) (Windows アプリ (Win32))」を選択します。
4. 「Select app package file (アプリ パッケージ ファイルの選択)」をクリックし、さきほど

Intunewin 形式に変換した VC++ Redistributable インストーラー (VC_redist.x86.intunewin) を選択します。

5. **【OK】** をクリックします。
6. **【App Information (アプリ情報)】** ページで、**【Publisher (発行者)】** に **【Microsoft】** と入力し、**【Next (次へ)】** をクリックします。

7. **【Program (プログラム)】** ページで、次の情報を入力します。
 - Install command (インストール コマンド): `vc_redist.x86.exe /install /quiet`
 - Uninstall command (アンインストール コマンド): `vc_redist.x86.exe /uninstall /quiet`
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): **No specific action (特定のアクションなし)**
 - 他の設定はすべてデフォルトのまま
8. **【Requirements (要件)】** ページで、次の情報を入力します。
 - Operating system architecture (オペレーティングシステムのアーキテクチャ): **32-bit and 64-bit (32 ビットおよび 64 ビット)**
 - Minimum Operating system (最小限のオペレーティングシステム): **Windows 10 1607 (または最も古いバージョン)**
9. **【Detection Rules (検出ルール)】** ページで、次の情報を入力します。
 - **【Rules format (ルール形式)】** で、**【Manually configure detection rules (検出ルールを手動で構成)】** を選択します。
 - **【Add (追加)】** をクリックします。
 - **【Rule Type (ルールタイプ)】** で **【Registry (レジストリ)】** を選択し、以下のように指定します。
 - o Key Path (キーパス): **コンピューター**
`\HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\WOW6432Node\Microsoft\VisualStudio\14.0\VC\Runtimes\x86`
 - o Detection Method (検出方法): **Key Exists (キーの存在)**
 - o Associated with 32-bit app on 64-bit clients (64 ビット クライアント上の 32 ビット アプリに関連付けられている): **対象**
10. 最後の画面が表示されるまで **【Next (次へ)】** をクリックし、**【Create (作成)】** をクリックします。

VC++ Redistributable (x64) アプリケーションの作成

1. Azure ポータルにサインインし、Microsoft Intune に移動します。
2. **【Client Apps (クライアント アプリ)】** を選択し、**【Apps (アプリ)】** に移動します。
3. **【Add (追加)】** をクリックして **【Windows App (Win32) (Windows アプリ (Win32))】** を選択します。
4. **【Select app package file (アプリ パッケージ ファイルの選択)】** をクリックし、さきほど Intunewin 形式に変換した VC++ Redistributable インストーラー (`VC_redist.x64.intunewin`) を選択します。

5. **【OK】** をクリックします。
6. **【App Information (アプリ情報)】** ページで、**【Publisher (発行者)】** に **【Microsoft】** と入力し、**【Next (次へ)】** をクリックします。
7. **【Program (プログラム)】** ページで、次の情報を入力します。
 - インストールコマンド: `vc_redist.x64.exe /install /quiet`
 - アンインストールコマンド: `vc_redist.x64.exe /uninstall /quiet`
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): **No specific action (特定のアクションなし)**
 - 他の設定はすべてデフォルトのまま
8. **【Requirements (要件)】** ページで、次の情報を入力します。
 - Operating system architecture (オペレーティングシステムのアーキテクチャ): **64-bit (64 ビット)**
 - Minimum Operating system (最小限のオペレーティングシステム): **Windows 10 1607 (または最も古いバージョン)**
9. **【Detection Rules (検出ルール)】** ページで、次の情報を入力します。
 - **【Rules format (ルール形式)】** で、**【Manually configure detection rules (検出ルールを手動で構成)】** を選択します。
 - **【Add (追加)】** をクリックします。
 - **【Rule Type (ルールタイプ)】** で **【Registry (レジストリ)】** を選択し、以下のように指定します。
 - Key Path (キーパス):
コンピューター
`\HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\VisualStudio\14.0\VC\Runtimes\x64`
 - Detection Method (検出方法): **Key Exists (キーの存在)**
 - Associated with 32-bit app on 64-bit clients (64 ビットクライアント上の 32 ビットアプリに関連付けられている): **対象外**
10. 最後の画面が表示されるまで **【Next (次へ)】** をクリックし、**【Create (作成)】** をクリックします。

HP TechPulse Application の作成と割り当て

1. **【Client Apps (クライアントアプリ)】** を選択し、**【Apps (アプリ)】** に移動します。
2. **【Add (追加)】** をクリックして **【Windows App (Win32) (Windows アプリ (Win32))】** を選択します。

3. 「Select app package file (アプリ パッケージ ファイルの選択)」をクリックし、さきほど Intunewin 形式に変換した HP TechPulse インストーラー (HPTechPulse.intunewin) を選択します。
4. 「OK」をクリックします。
5. 「App Information (アプリ情報)」ページで、「Publisher (発行者)」に「HP Inc.」と入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
6. 「Program (プログラム)」ページで、次の情報を入力します。 <companypin> は TechPulse テナントの社内 PIN に置き換えます。
 - Install Command (インストール コマンド): `msiexec /i HPTechPulse.msi CPIN=<companypin> /qn /l*v tm-log.txt`
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
 - 他の設定はすべてデフォルトのまま
7. 「Requirements (要件)」ページで、次の情報を入力します。
 - Operating system architecture (オペレーティングシステムのアーキテクチャ): 32-bit and 64-bit (32 ビットおよび 64 ビット)
 - Minimum Operating system (最小限のオペレーティングシステム): Windows 10 1607 (または最も古いバージョン)
8. 「Detection Rules (検出ルール)」ページで、次の情報を入力します。
 - 「Rules format (ルール形式)」で、「Manually configure detection rules (検出ルールを手動で構成)」を選択します。
 - 「Add (追加)」をクリックします。
 - 「Rule Type (ルール タイプ)」で「File (ファイル)」を選択し、次の情報を入力して「OK」をクリックします。
 - Path (パス): %ProgramFiles%\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Agent
 - File or folder (ファイルまたはフォルダー): LHAgent.exe
 - Detection Method (検出方法): String (version) (文字列 (バージョン))
 - Operator (演算子): Greater than or equal to (次の値以上)
 - Value (値): <デプロイされている HPTechPulse.msi のバージョンと置き換えます>
 - Associated with 32-bit app on 64-bit clients (64 ビット クライアント上の 32 ビット アプリに関連付けられている): 対象
9. 「Dependencies (依存関係)」ページで、次の情報を入力します。
 - 「Add (追加)」をクリックします。
 - 依存関係アプリのリストから次のアプリを選択します。

- VC_redist.x86.intunewin
 - 「Automatically Install (自動インストール)」で「Yes (はい)」が選択されていることを確認します。
10. 対象の割り当てグループにアプリを割り当てます。
 11. 最後の画面が表示されるまで「Next (次へ)」をクリックし、「Create (作成)」をクリックします。

HP Touchpoint Analytics Client - Dependencies Application の作成

1. 「Client Apps (クライアントアプリ)」を選択し、「Apps (アプリ)」に移動します。
2. 「Add (追加)」をクリックして「Windows App (Win32) (Windows アプリ (Win32))」を選択します。
3. 「Select app package file (アプリ パッケージ ファイルの選択)」をクリックし、さきほど Intunewin 形式に変換した HP Touchpoint Analytics Client Dependencies インストーラー (HPTouchpointAnalyticsDependencies.intunewin) を選択します。
4. 「OK」をクリックします。
5. 「App Information (アプリ情報)」ページで、「Publisher (発行者)」に「HP Inc.」と入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
6. 「Program (プログラム)」ページで、次の情報を入力します。
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
 - 他の設定はすべてデフォルトのまま
7. 「Requirements (要件)」ページで、次の情報を入力します。
 - Operating system architecture (オペレーティングシステムのアーキテクチャ): 32-bit and 64-bit (32 ビットおよび 64 ビット)
 - Minimum Operating system (最小限のオペレーティングシステム): Windows 10 1607 (または最も古いバージョン)
8. 「Detection Rules (検出ルール)」ページで、次の情報を入力します。
 - 「Rules format (ルール形式)」で、「Manually configure detection rules (検出ルールを手動で構成)」を選択します。
 - 「Add (追加)」をクリックします。
 - 「Rule Type (ルール タイプ)」で「MSI」を選択し、すべての設定をデフォルトのままにして、「OK」をクリックします。
9. 最後の画面が表示されるまで「Next (次へ)」をクリックし、「Create (作成)」をクリックします。

HP Touchpoint Analytics Client Application の作成と割り当て

1. 「Client Apps (クライアント アプリ)」を選択し、「Apps (アプリ)」に移動します。
2. 「Add (追加)」をクリックして「Windows App (Win32) (Windows アプリ (Win32))」を選択します。
3. 「Select app package file (アプリ パッケージ ファイルの選択)」をクリックし、さきほど Intunewin 形式 (HPTouchpointAnalytics.intunewin) に変換した HP Touchpoint Analytics Client インストーラーを選択します。
4. 「OK」をクリックします。
5. 「App Information (アプリ情報)」ページで、「Publisher (発行者)」に「HP Inc.」と入力し、「Next (次へ)」をクリックします。
6. 「Program (プログラム)」ページで、次の情報を入力します。
 - Install Command (インストール コマンド): `msiexec /i HPTouchpointAnalytics.msi /qn /l*v ta-log.txt`
 - Device Restart Behavior (デバイスの再起動動作): No specific action (特定のアクションなし)
 - 他の設定はすべてデフォルトのまま
7. 「Requirements (要件)」ページで、次の情報を入力します。
 - Operating system architecture (オペレーティングシステムのアーキテクチャ): 32-bit and 64-bit (32 ビットおよび 64 ビット)
 - Minimum Operating system (最小限のオペレーティングシステム): Windows 10 1607 (または最も古いバージョン)
8. 「Detection Rules (検出ルール)」ページで、次の情報を入力します。
 - 「Rules format (ルール形式)」で、「Manually configure detection rules (検出ルールを手動で構成)」を選択します。
 - 「Add (追加)」をクリックします。
 - 「Rule Type (ルール タイプ)」で「File (ファイル)」を選択し、次の情報を入力して「OK」をクリックします。
 - Path (パス): %ProgramFiles%\HP\HP Touchpoint Analytics Client
 - File or folder (ファイルまたはフォルダー): TouchpointAnalyticsClient.exe
 - Detection Method (検出方法): String (version) (文字列 (バージョン))
 - Operator (演算子): Greater than or equal to (次の値以上)
 - Value (値): <デプロイされている HPTouchpointAnalytics.msi のバージョンと置き換えます>

- Associated with 32-bit app on 64-bit clients (64 ビット クライアント上の 32 ビット アプリに関連付けられている): **対象**
9. 「Dependencies (依存関係)」 ページで、次の情報を入力します。
 - 「Add (追加)」 をクリックします。
 - 依存関係アプリのリストから次のアプリを選択します。
 - VC_redist.x64.intunewin
 - HPTouchpointAnalyticsDependencies.intunewin
 - HPTechPulse.intunewin
 - 「Automatically Install (自動インストール)」 で 「Yes (はい)」 が選択されていることを確認します。
 10. 対象の割り当てグループにアプリを割り当てます。
 11. 最後の画面が表示されるまで 「Next (次へ)」 をクリックし、 「Create (作成)」 をクリックします。

Jamf Pro を使用した macOS デバイスの自動登録

Jamf Pro を使用して HP TechPulse アプリケーションを macOS デバイスに自動的にデプロイするには以下の手順を実行します。

必要条件

- 最新の HP TechPulse macOS アプリケーションを <https://www.hpdaas.com/software> からダウンロードします。
- [Jamf Pro Installer.pkg](#) (macOS 専用アプリケーション) をダウンロードしてインストールします。
- Jamf Pro コンソールでアプリケーションを構成するスクリプトを作成します。

スクリプト



警告: HP TechPulse で以下のスクリプトで 「PIN=」 を社用 PIN に編集します。

```
#!/bin/bash
APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY=/etc/APMAgent
PIN=#####

if [ -d $APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY ]
then
    echo "Directory Exists"
else
    echo "Directory Does not exist, creating directory"
    mkdir "$APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY"
fi
```

```
echo "{\"PIN\":\"$PIN\"}" >
"$APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY/enrollment.json"

if [ "$APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY/enrollment.json" ]
then
    echo "Successfully stored PIN at
$APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY/enrollment.json"
    cat "$APPLICATION_SUPPORT_DIRECTORY/enrollment.json"
    exit 0
else
    echo "Unable to store PIN"
    exit 1
fi

exit 1
```

Jamf Pro コンソールでアプリケーションのアップロードと構成

1. Jamf Pro コンソールで「Computers (コンピューター)」タブに移動し、「Management Settings (管理設定)」をクリックします。
2. 「Computer Management (コンピューターの管理)」で「Packages (パッケージ)」を選択します。
3. 「Packages (パッケージ)」ウィンドウで、「New (新規)」をクリックして以前にダウンロードした HP TechPulse macOS アプリケーションを追加します。
 - Display Name (表示名): パッケージ名を入力
 - Category (カテゴリ): 「Applications (アプリケーション)」を選択
 - Filename (ファイル名): HP TechPulse macOS アプリケーションパッケージファイルをアップロード
4. 「Save (保存)」をクリックします。
5. 「Computer Management (コンピューターの管理)」で「Scripts (スクリプト)」を選択します。
6. 「Scripts (スクリプト)」ウィンドウで、「New (新規)」をクリックして HP TechPulse インストールスクリプトを追加します。

Display Name (表示名): スクリプト名を入力

Category (カテゴリ): 「Scripts (スクリプト)」を選択
7. 「Save (保存)」をクリックします。
8. 「Scripts (スクリプト)」タブをクリックし、スクリプトをコピーします。PIN を正確な値に置

き換えていることを確認します。

9. 「Options (オプション)」タブをクリックします。

Priority (優先度): 「After (後)」を選択

10. 「Save (保存)」をクリックします。

11. 「Computers (コンピューター)」タブに移動し、「Policies (ポリシー)」をクリックします。

12. 「New (新規)」をクリックします。

- a. 「General (一般)」セクション:

Display Name (表示名): ポリシー名を入力

「Enabled (有効)」を確認

Category (カテゴリ): 「Applications (アプリケーション)」を選択

Trigger (トリガー): 「Enrollment Complete and Recurring Check-in (登録の完了とチェックイン頻度)」を確認

- b. 「Packages (パッケージ)」セクションで「Configure (構成)」をクリックします。

以前作成したパッケージを選択します。

Distribution Point (配布ポイント): お客様のデフォルトの配布ポイントを選択します。

Action (アクション): 「Install (インストール)」を選択

- c. 「Scripts (スクリプト)」セクションで「Configure (構成)」をクリックします。

以前作成したスクリプトを選択します。

Priority (優先度): 「Before (前)」を選択

「Scope (範囲)」タブでニーズに応じてデバイスをターゲットにします。

「Self-Service (セルフサービス)」タブで、「Make the policy available in Self Service (ポリシーをセルフサービスで利用可能にする)」をチェックします。

Self Service Display Name (セルフサービスの表示名): パッケージの名前と説明を入力

Button Name (ボタン名): アイコンも追加可能

13. 「SAVE (保存)」をクリックします。

HP TechPulse Windows Application のアンインストール

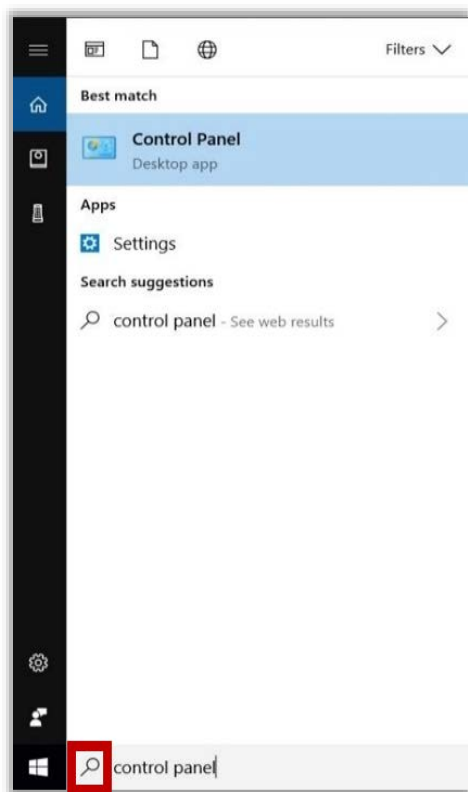
このセクションでは Windows デバイスから HP TechPulse Windows Application を削除する方法について説明します。方法は 3 通りあります。

- 手動
- グループポリシーの使用
- System Center Configuration Manager (SCCM)

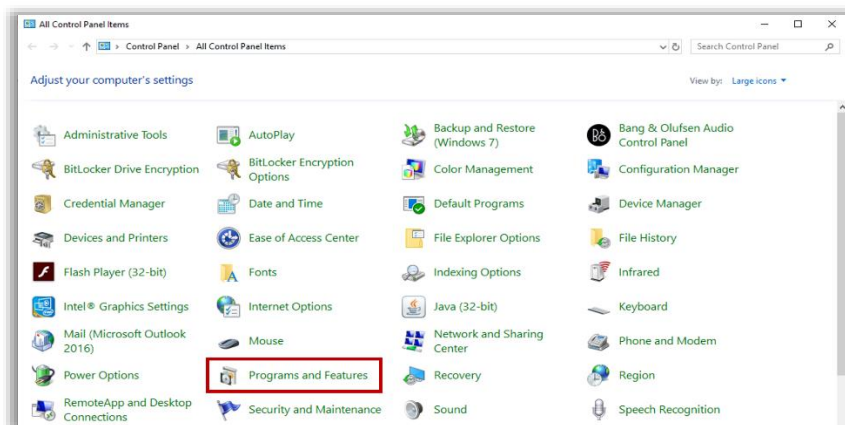
重要: アンインストールすると、デバイスは HP TechPulse から登録解除されます。登録解除にはデバイスがインターネットに接続されている必要があります。

手動アンインストール

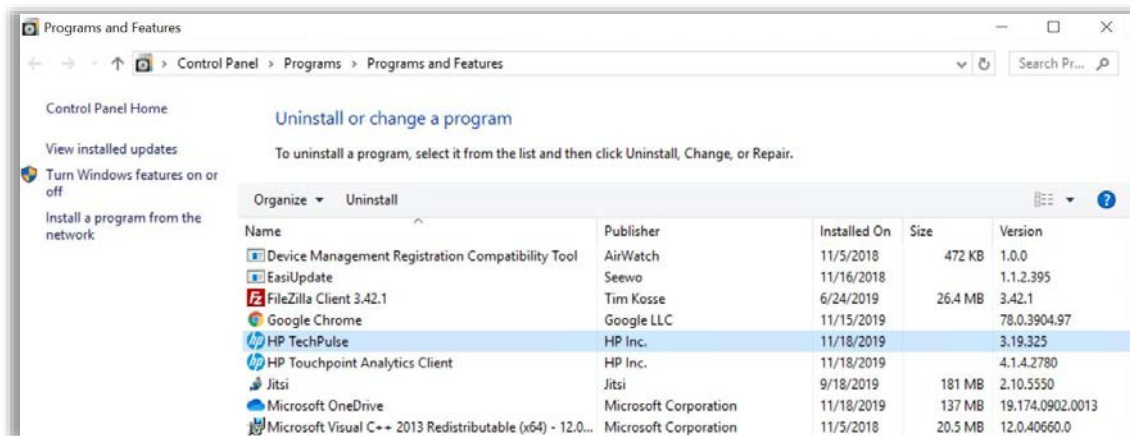
1. Windows **検索アイコン**をクリックし、「Control Panel (コントロールパネル)」と入力し、クリックして開きます。



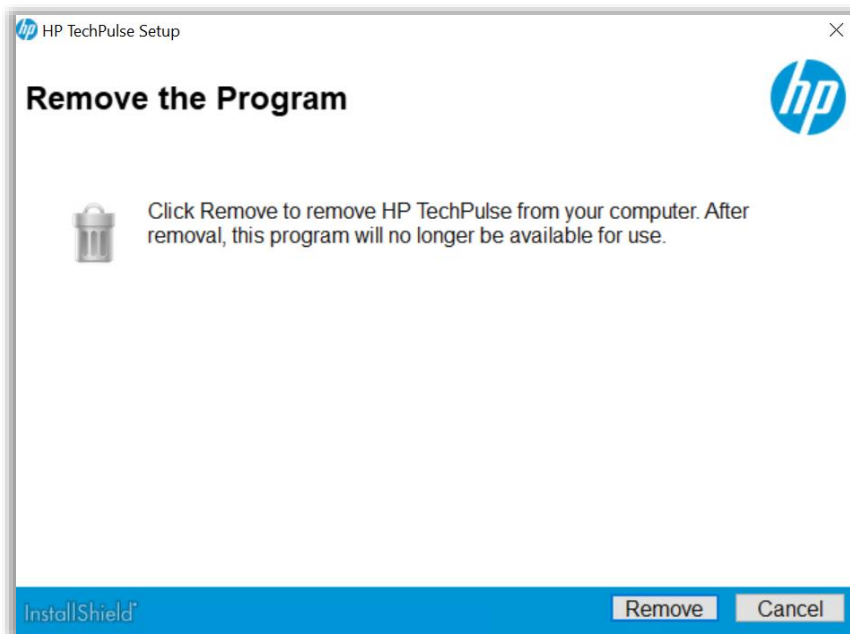
2. 「Programs and Features (プログラムと機能)」をクリックします。



3. HP TechPulse を探してクリックし、「Uninstall (アンインストール)」をクリックします。

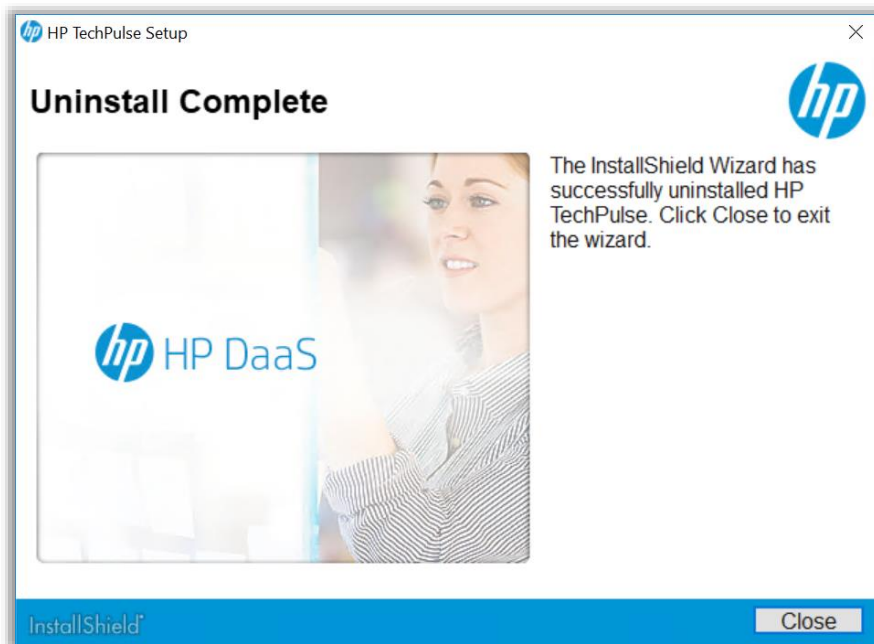


4. 「Uninstall (アンインストール)」ウィザードから「Remove (削除)」をクリックします。



このウィザードでデバイスは HP TechPulse からアンインストールおよび登録解除されます。

5. 「Uninstall Complete (アンインストールの完了)」と表示されたら、「Close (閉じる)」をクリックしてアンインストールウィザードを終了します。



トラブルシューティング: アンインストール時の登録解除の失敗

「Unenrollment failed (登録解除の失敗)」メッセージが表示された場合、デバイスがインターネットに接続されていることを確認してください。



System Center Configuration Manager (SCCM) を使用した HP TechPulse Windows Application のアンインストール

このセクションは、System Center Configuration Manager (SCCM) を使用して Windows® デバイスから HP TechPulse Windows Application をアンインストールする方法について説明します。

重要

クライアントデバイスを登録解除するにはデバイスがインターネットに接続されている必要があります。



注: この手順は Microsoft (MS) SCCM v.1902 に基づいています。異なるバージョンの System Center を使用している場合は手順がわずかに異なる場合があります。

1. 次の URL からアンインストールの Powershell スクリプトをダウンロードします。
ftp://ftp.hp.com/pub/caps-softpag/HP_DaaS/HP_TechPulse_Deployment/MSI_Installer/UninstallHPTechPulse.zip
2. アンインストールスクリプトを抽出し、スクリプトファイルが SCCM がアクセスできる場所に保存されていることを確認します。

3. HP TechPulse Windows Application の既存のアプリケーションデプロイメントが SCCM で作成されていることを確認します。

アンインストールスクリプトの読み込み

1. HP TechPulse Windows Application のデプロイに作成した Application を選択し、「Deployment Type (デプロイメント タイプ)」タブをクリックします。
2. 事前に作成した「Deployment Type (デプロイメント タイプ)」を右クリックし、「Properties (プロパティ)」を選択します。
3. 「Programs (プログラム)」タブを選択します。
4. 「Uninstall Program (プログラムのアンインストール)」で以下のコマンドを指定します。

```
powershell.exe -executionpolicy bypass -windowstyle hidden -noninteractive -nologo -file "UninstallHPTechPulse.ps1"
```
5. 「OK」を選択し、「Deployment Type (デプロイメント タイプ)」に変更を適用します。
6. Application を右クリックし、「Properties (プロパティ)」を選択します。
7. 「Content Locations (コンテンツの場所)」タブを選択します。
8. 「Distribution point (配布ポイント)」を選択し、「Redistribute (再配布)」ボタンをクリックします。
9. 「Deployment Type (デプロイメント タイプ)」を右クリックし、「Update Content (コンテンツの更新)」を選択します。
10. デプロイメント タイプのコンテンツを更新するか尋ねられたら、「Yes (はい)」を選択します。

Action set to Uninstall (アンインストールのアクション) を使用したデプロイメントの作成

「Action set to Install (インストールのアクション)」による既存のデプロイメントがある場合、同じコレクションをターゲットにしたデプロイメントを作成するには、デプロイメントを削除する必要があります。

1. 選択したアプリケーションで「Deploy (デプロイ)」ボタンをクリックします。
2. 「Browse (参照)」をクリックし、ターゲットの「Collection (コレクション)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
3. コンテンツを配布する配布ポイントがリストにあることを確認し、「Next (次へ)」をクリックします。

4. 「Action to Uninstall (アンインストールのアクション)」を設定し、「Next (次へ)」をクリックします。
5. 希望の「Uninstall Deadline (アンインストール期日)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
6. Software Center で「Hide (非表示)」を選択し、ユーザーの通知に対しすべての通知を選択します。
7. 削除の失敗について希望の「Threshold (しきい値)」を選択し、「Next (次へ)」をクリックします。
8. デプロイメント設定を確認し、「Next (次へ)」をクリックします。
9. 完了画面が表示されたら「Close (閉じる)」をクリックします。
10. アンインストールスクリプトはターゲットコレクションでデバイスに配布され、スクリプトの実行後 HP TechPulse Windows Application はアンインストールされ、登録解除されます。

グループポリシーによる HP TechPulse Windows Application のアンインストール

このドキュメントは、グループポリシーを使用して Windows® デバイスから HP TechPulse Windows Application をアンインストールする方法について説明します。

重要

デバイスを登録解除するにはデバイスがインターネットに接続されている必要があります。

Group Policy Object の作成

Group Policy Object を作成して HP TechPulse Windows Application をアンインストールするには以下の手順を実行します。

1. 次の URL からアンインストールの Powershell スクリプトをダウンロードします。
ftp://ftp.hp.com/pub/caps-softpag/HP_DaaS/HP_TechPulse_Deployment/MSI_Installer/UninstallHPTechPulse.zip.
2. アンインストールスクリプトの抽出
3. Group Policy Management コンソールを開くには、Active Directory (AD) ドメインコントローラーのコマンドプロンプトで「gpmc.msc」と入力します。
4. 「Create a GPO in this Domain (このドメインで GPO の作成)」、「Link It Here (こちらにリンク)」を選択します。
5. Group Policy Object の名前は「Uninstall HP TechPulse Windows Application」と付けます。

6. 「Computer Configuration (コンピューターの構成)」 > 「Windows Settings (Windows の設定)」 > 「Scripts (Startup/Shutdown) (スクリプト (スタートアップ/シャットダウン))」 > 「Startup (スタートアップ)」の順に選択します。
7. 「Startup Properties (スタートアップのプロパティ)」ダイアログボックスで「Powershell Scripts (パワーシェルスクリプト)」タブを選択します。
8. 「Show Files (ファイルの表示)」を選択します。
9. スクリプトファイルをフォルダーにコピーします。
10. 「Startup Properties (起動プロパティ)」ダイアログボックスで「Add (追加)」を選択し、UninstallHPTechPulse.ps1 ファイルを参照して選択します。
11. ダイアログボックスを終了し、設定を適用するには「OK」をクリックします。

クライアントコンピューターは次回の更新時に「Group Policy Update (グループポリシーの更新)」を取得します。

クライアントコンピューターが再起動または起動すると、「Uninstall HP TechPulse Windows Application (HP TechPulse Windows Application のアンインストール)」Group Policy Object が適用され、デバイスは HP TechPulse から自動的に登録解除されます。

シリアル番号による自動登録を使用して登録したデバイスの削除

シリアル番号による自動登録の方法を使用して HP TechPulse に登録されたデバイスを削除するには、以下の手順を実行する必要があります。

1. 「IT Admin (IT 管理者)」ロールで HP TechPulse にサインインします。
2. 「Devices (デバイス)」 > 「All (すべて)」に移動します。
3. 削除するすべてのデバイスを選択し、「Remove (削除)」を選択します。
4. すべてのデバイスから HP TechPulse Windows Application をアンインストールするには上の手順を実行します。

HP DaaS for Retail

HP Retail Peripheral Agent の必要条件

- 「Operating System (オペレーティングシステム)」。Windows 10 Pro または Windows 10 IoT
- HP 製造の PC
- フレームワーク: Microsoft .NET Framework v4.6
- UPOS ドライバ: CCO v1.14 と周辺機器の OPOS ドライバスタックサポート

HP TechPulse と HP Retail Peripheral Agent のインストール

HP TechPulse の HP Point of Sale デバイスを構成する方法

1. HP TechPulse のインストールについては [「社用 PIN を使用した Windows コンピューターの手動登録」](#) セクションの手順を実行します。
2. HP Retail Peripheral Agent のインストールについては [「HP Retail Peripheral Agent セットアップガイド」](#) の手順を実行します。

リファレンス

- [HP POS 構成ガイド](#)
- [UPOS v1.14 仕様](#)

追加情報

HP TechPulse Windows Application ログ (HPreport ログ) の収集

デバイス登録または HP TechPulse Windows Application との接続問題のトラブルシューティングを行うには、HPreport ログを HP 担当者またはビジネスパートナーに送信する必要がある場合があります。

HPreport ログを収集するには以下の手順を実行します。

1. HP TechPulse Windows Application がインストールされているデバイスで、管理者コマンドプロンプトを起動し、C:\Program Files (x86)\Hewlett-Packard\HP Touchpoint Manager\Tools に移動します。
2. 以下のコマンドで HPreport を実行します。
hpreport /get
3. ツールを実行すると、ツールは、zip ファイルを「HPREPORT-#####-#####.ZIP」といったファイル名で C:\ ルートディレクトリに配置します。
4. 詳細なトラブルシューティングについては、この zip ファイルを HP 担当者またはビジネスパートナーに送信します。

HP 担当者地域サポート

追加のサポートが必要な場合は、お住まいの地域の HP 担当者までお問い合わせください。

地域	担当者 連絡先アドレス
HP アメリカ	HPDaaS_AMS@hp.com
HP アジア、太平洋および日本 (APJ)	HPDaaS_APJ@hp.com
HP 中国	HPDaaS_China@hp.com
ヨーロッパ、中東、およびアフリカ	HPDaaS_EMEA@hp.com
HP インド	HPDaaS_India@hp.com
HP 日本	HPDaaS_Japan@hp.com
HP 中南米	HPDaaS_LA@hp.com

付録

重要: ケースはすべてのコマンドライン オプションに対し任意です。

クライアントの登録のコマンドラインパラメータ

スイッチ	デフォルト値	例	シナリオ
CPIN	0	HPTechPulse.exe CPIN=XXXXXX	社用 PIN を使用したバルク登録
ZTEMODE	0	HPTechPulse.exe ZTEMODE=0	シリアル番号を使用したバルク登録
HIDETRAY	False	HPTechPulse.exe HIDETRAY=True	HP TechPulse システムトレイアイコンとすべての通知を非表示。 <ul style="list-style-type: none"> ドメイン不一致の警告なし ドメイン不一致の Agree/Disagree (同意する/同意しない) ダイアログなし トレイアイコンは表示されませんが、タスクマネージャーで実行されます。
SILENT		HPTechPulse.exe /silent CPIN=xxxxxx	サイレントインストールは CPIN スイッチと共に使用する必要がある

HP TechPulse Windows Application (HPTechPulse.exe) のインストール時、インストールログは自動的に作成され、次の場所に保存されます:

%temp%/HP_Techpulse_<timestamp>.log

© Copyright 2021 HP Development Company, L.P. こちらに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。HP の製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HP は、本書の技術的または編集上の誤りや欠落に関して責任を負いません。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

4AA7-6504JAP v4 – 2021 年 2 月 4 日